

B S 2 1

取 扱 説 明 書

目 次

- (1). 本機を安全にご使用いただくために
- (2). 電源投入 および シャ断について
- (3). 操縦装置機能説明
- (4). パソコン構成
パソコン構成図
- (5). FMS操作方法
- (6). MCP説明
- (7). B S 2 1 プロジェクトマゼンダ主要キー
- (8). トラブルシューティング
メンテナンス
- (9). 保証期間と補足事項

はじめに

本機は、フライトシミュレーターや飛行機操縦についての基礎知識を持った人を対象にしています。知識をもたない人や十分な訓練を受けていない人の操作、保守によって発生した事故に関して、弊社は責任を負いません。

この機械には、各部分にさまざまな安全対策を実施していますが、お客様の取り扱いミスが大きな事故につながる場合もあります。そのようなことがないためにも、必ず弊社、制御メーカーおよび各附属機器メーカーの取扱説明書を熟読し、内容を充分にご理解いただいたうえで、操作を行って下さい。

本機を使用するうえで“できないこと”や“してはいけないこと”は極めて多くあり、取扱説明書にすべてを書きつくすことはできません。説明書に“できる”と書いていない限り“できない”と考えて下さい。

安全に関する基本的な注意事項を次のページ以降に説明いたします。

操作に関する注意事項については操作説明書、保守に関する注意事項についてはこの“本機を安全にご使用いただくために”を読んで下さい。

なお、注意事項に記載している内容は、機械の操作、保守において、特に注意すべき事項です。これらの注意事項を守らない場合は、作業員や周囲の人を巻き込んだ人身事故や機械の破損につながります。必ずその指示に従って、取り扱って下さい。

また、この注意事項に記載している“作業員”とは、機械操作を行う者（オペレータ）だけでなく、機械またはこれに付随する安全防護装置または安全防護の保全及び点検を行う者（プログラム作成者）を含んでおり、機械に関わる作業に従事している全ての人を示しています。

したがって、これらの作業に従事している人は、この注意事項及び関連する取扱説明書を注意深く読み内容を充分ご理解いただいたうえで、機械を使用して下さい。

1．機械を使用する前に

以下に記載している内容は、機械を使用するとき常に心得て頂きたい注意事項です。

ここでは機械を使用するにあたり、すべての作業（機械操作、保守、点検、プログラミング）にかかわる重要な注意事項を記載しています。

1. 決して濡れた手で各スイッチやボタン、キーに触れないでください。
アース効果が不良な場合や漏電している場合、濡れた手で各スイッチやボタン、キーに触れると、感電する恐れがあります。
2. 機械を運転するときは保護カバー内や回転部、可動部付近に人や傷害物がないことを確認してください。また、作業員も機械稼働中に回転部や可動部に触れたり近づいたりしないでください。回転部に巻き込まれたり、可動部にはさまれたりして、人身事故につながります。

3. 保護カバーやインタロック、その他の安全装置を取り外した状態で、機械を使用しないでください。保護カバーや安全装置などが破損した場合は、弊社、制御メーカーおよび各附属機器メーカーに必ず連絡してください。これらを取り外した状態で機械を使用すると、機械が予想せぬ状況で動作し、人身事故につながります。
4. 段取り作業を行うときや機内を清掃するときなど、機内で作業を行う場合および、機械の点検や修理をする場合は、必ず電源をしゃ断してください。
また、機内での作業中および保守・点検作業中に他の人が誤って電源を投入し、機械を動かしたりするのを防止するため、周囲に“機内作業中”あるいは“保守作業中”であることを明示してください。電源を投入した状態で機内での作業および保守・点検作業を行うと、何らかの原因で機械が動作し、機械の回転部に巻き込まれたり、可動部にはさまれ、人身事故につながります。
5. 床をはう電源ケーブルには損傷防止のため、強度があり絶縁性のあるカバーをしてください。電源ケーブルの被覆部が損傷していると、感電する恐れがあります。
6. 電源をしゃ断しても、機器により内部に電荷を帯びたものやモータ、機内照明灯など温度が上昇しているものがあります。このような機器の保守・点検作業などを行う場合は、電荷放電後および温度低下後に作業を行ってください。電荷を帯びた状態や温度が上昇した状態で、不用意にこれらの機器に触れると、感電したりやけどをする恐れがあります。
7. 機械を使用する前には、必ず電源ケーブルや電線の披覆部を確認してください。電源ケーブルや電線の披覆部が破損していると、感電する恐れがあります。
8. 機械周辺の床には、物を置いたり、水や油で濡れていないように、整理、清掃してください。機械周辺の床に物が置いてあったり、水や油で濡れていると、作業人や周囲の人が転倒し、人身事故につながります。
9. 作業を行うときは、周囲の状況を十分に把握し、安全に作業ができる足場を確保してください。作業ができる足場を確保しないと、作業中にバランスを崩し、思わぬところに手が触れたり、身体が転倒する等の、人身事故につながります。
10. 各スイッチやボタン、キーは、その位置と機能をよく確かめてから、確実に操作してください。間違ったスイッチやボタン、キーに触れると、機械が予期せぬ動作をし、人身事故につながります。
11. パラメータの値は、機械出荷時、各仕様に合わせて設定していますので、パラメータの変更が必要な場合は、必ず弊社に確認してください。むやみに変更されると、機械が予期せぬ動作をし、人身事故や機械の破損につながります。
12. 本機は機械出荷時、お客様の安全を確保し、機械の能力を十分に発揮できるように仕様を設定しています。いかなる場合でも、これらの仕様を変更したり、機械を改造しないでください。お客様が機械の仕様を変更したり、機械を改造すると、安全を確保できなくなり、人身事故や機械の破損につながります。また、機械の能力や寿命にも悪影響を及ぼします。
13. 機械の操作、保守およびプログラミングを行う前に、必ず弊社の取扱説明書を熟読し、内容を充分理解してください。

また、取扱説明書は紛失しないよう大切に保管してください。紛失した場合は、弊社に連絡してください。各取扱説明書を熟読しないで機械を使用すると、危険な作業や誤操作を行い、人身事故や機械の破損につながります。

14. 酒気や薬物を帯びた状態では、絶対に機械の操作、保守およびプログラミングを行わないでください。注意力が散漫になり、バランスを崩し、思わぬところに体が触れたり、機械の誤操作を行い、人身事故や機械の破損につながります。
15. 設備管理者は、危険防止のため、十分な安全教育を受けた人以外の工場内および機械設置場所への立入りを禁止してください。十分な安全教育を受けていない人が不用意に機械設置場所に立ち入ると人身事故につながります。
16. お客様がメモリ内に登録されたプログラムや機械出荷時に設定されているパラメータ、あるいは入力されたデータが何らかの原因によって、破壊および損失することがあります。このような事故から大事なデータを守るため、外部入出力機器などを使用して、データのバックアップをとり、保存してください。データのバックアップをとらずに破壊したプログラム、あるいは損失したパラメータやオフセットデータに対する損害について、弊社は責任を負いません。
17. 必ず五感が正常な方が機械を使用してください。視覚、聴覚、触覚などが正常でない方が機械を使用すると、目視、聴音、触手などによる機械の状態や周囲の状況の確認が正確にできません。これらの確認は機械の使用するうえで非常に重要なため、正確に確認ができないと、人身事故や機械の破損につながります。
18. 作業に必要な照明を確保してください。作業を行うための十分な照明がないと、転倒したり、正確な作業や確認が行えず、人身事故や機械の破損につながります。
19. 機械周辺の障害物を取り除いてください。また、作業性および安全性を考慮したスペースや通路を確保してください。障害物があり、十分なスペースや通路がないと、転倒したり、作業性が悪くなり、人身事故や機械の破損につながります。
20. 機械アラームやPCアラームが発生した場合は、取扱説明書で内容を確認し、対応してください。それでも対応できない場合は、弊社および制御メーカーに連絡し、充分理解したうえで対処してください。
21. 機械に取り付けられている電源コンセントは、外部入出力機器専用です。保守・点検作業などに使用する電気製品を接続しないでください。また、許容電流以下の外部入出力機器を接続してください。保守・点検用の電気製品や許容電流以上の外部入出力機器を使用すると、強電源盤のブレーカが落ちる恐れがあります。機械運転中に、このようなことが起こると、人身事故や機械の破損につながります。

2 . 電源投入・しゃ断時の注意事項

1 . 1 電源投入前の注意事項

電源を投入する前に、不注意による人身事故や機械の破損を防止するため、下記の事項に注意してください。

パソコン電源投入後、FS2002が起動するまで、キー操作等をしないでください。不用意にキーに触れると、機械が予期せぬ動作をし、人身事故や機械の破損につながります。

1.2 電源投入後の注意事項

1. 停電で機械が止まったときは、すぐにメインスイッチをしゃ断してください。電源をしゃ断しないと、停電が解除されたとき、機械が予期せぬ動作をし、人身事故や機械の破損につながります。
2. 落雷などで電源電圧が異常に変動する可能性がある場合は、機械を停止し、電源をしゃ断してください。正常な電源の供給がないと、機械は正常に動作しません。機械可動中に、停電や落雷により電源が瞬断されると、機械が予期せぬ動作をし、人身事故や機械の破損につながります。
3. 電源を投入した後、パソコンのファンが正常に作動しているか確認してください。正常に作動していない状態で機械を運転すると、機内の熱を放出できず、機械の破損や故障につながります。
4. 電源をしゃ断するときは、まずアラームなど異常がないことを確認した後、非常停止ボタンを押し、別紙のしゃ断手順書に基づいてしゃ断してください。機械稼働中にいきなりメインスイッチをしゃ断すると、機械が予期せぬ動作をし、機械の破損につながります。
5. 停電なので機械が止まった後、再度電源を投入したときは、プログラム、パラメータ、データなどが破壊していないか確認してください。データが破損した状態で機械を使用すると、機械の破損につながります。

3. 段取り作業の注意事項

段取り作業とは、機械の電源を投入してから、フライトの各種設定を行うことで、プログラムの入力や空運転、テストフライトなどを含みます。

1. 機械操作は十分に訓練を受けた方が1人で行ってください。2人以上で作業しなければならない場合は、お互いに合図し合って、十分に注意して作業を行ってください。作業者がキー操作などを行っているとき、他の者が操作パネルのボタンを押し、機械を動かしたりすると、作業者や周囲の人を巻き込んだ人身事故につながります。
2. お客様で設定されるフライト条件は多種多様にわたるため、弊社ではそれらのすべてを把握することができません。最終的にはお客様が責任をもって決定してください。お客様で条件を決定しかねる場合は、弊社へ連絡ください。フライト条件が不適切な状態で、フライトを行うと、機械が予期せぬ動作をし、人身事故や機械に破損につながります。

4 . 機械運転時の注意事項

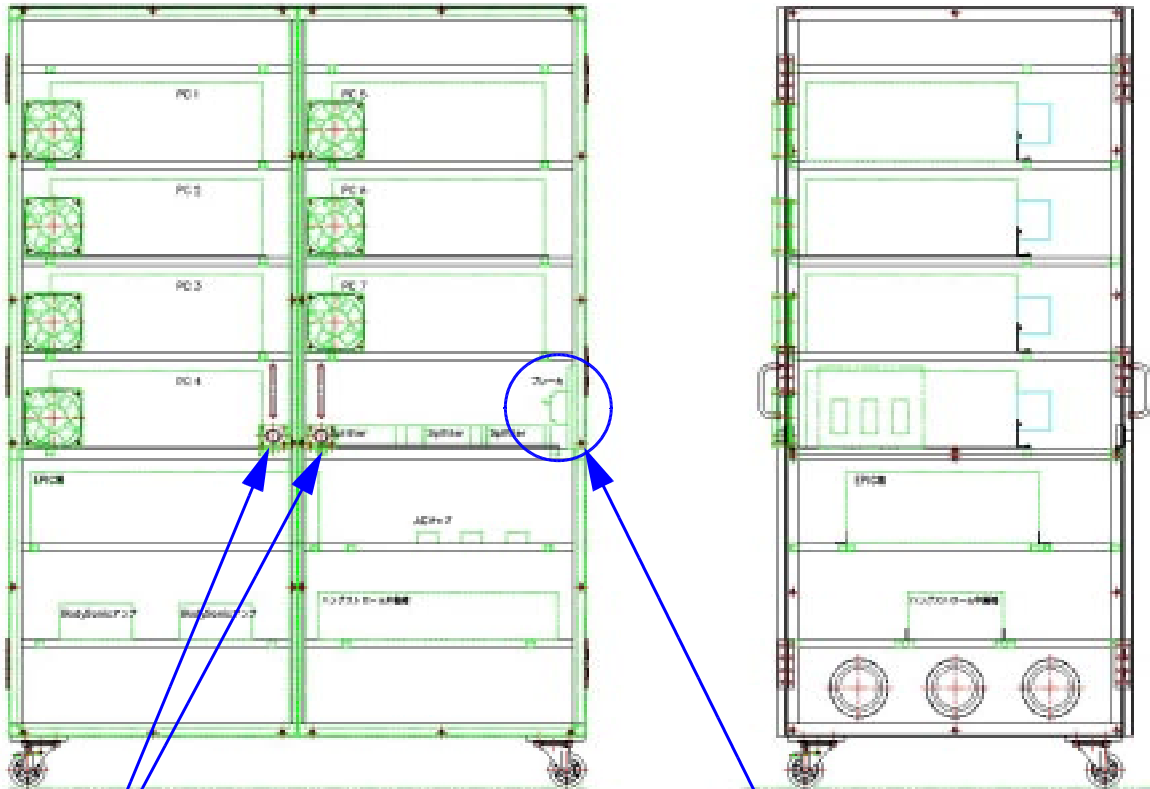
- 1 . 機械稼働中は機械にもたれかかったりしないでください。機械が誤動作を起こす事があります。
- 2 . 機械可動部や機械の上などに物を置かないでください。可動部に物をはさまり、機械の故障につながります。また、機械の振動などにより、機械の上から物が落下し、人身事故につながります。
- 3 . 特別仕様の機械では、その仕様に応じた使い方をしてください。間違った使い方をすると、機械が予期せぬ動作をし、人身事故や機械の破損につながります。
- 4 . スロットルレバーがHIGHになっていると、機械が運転を起動できる条件を満たしており、リセットが押されると、自動的に機械が作動することがあります。終了後は、必ずスロットルレバーをLOWにして下さい。自動運転が予期せぬ状況で起動されると、人身事故や機械の破損につながります。
- 5 . 長時間無人運転を行う場合、何らかの原因で機械が発火すると、人身事故や機械の破損につながります。引火火災により発生した損害に関して、弊社は責任を負いません。お客様自身が自動消火装置などを設置し、火災に対して充分注意して機械を使用してください。
- 6 . 機械運転中、異音や振動が発生していないか確認してください。異音や振動がある場合は、その原因を確かめ、対処してください。そのまま機械の運転を続けると、機械の故障につながります。
- 7 . 始業時には、主軸、各制御軸の慣らし運転を行ってください。慣らし運転を行わないで機械を操作すると、機械の故障につながります。

安全は、快適なフライトシミュレーションの世界を提供します。

安全は、普段からの保守・点検によって、守られます。

1 . 電源投入の仕方

- 1 . P Cボックスのファン側の扉をキーで開きます。
P Cボックスの中段右にある漏電ブレーカを、3個とも「入」にします。



P Cボックスのキーシリンダ

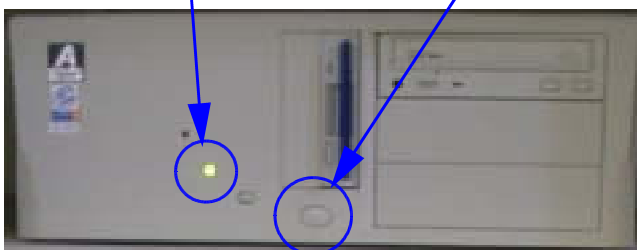
漏電ブレーカ



- 2 . P Cボックスの中のパソコンの電源スイッチを、左上から下にP C 1 , P C 2 , P C 3 , P C 4、P C 5、P C 6、P C 7の順に押してONにします。
それぞれのパソコンの電源ランプが点灯します。

電源ランプ

電源スイッチ



3 . P C ボックスの扉をキーで閉じます。

4 . 教官卓にあるプロジェクター電源スイッチを 1 回ずつ、 3 個とも押します。

教官卓



プロジェクター電源スイッチ



* 電圧降下で一部のプロジェクターが起動しない事がありますので、プロジェクターの電源ボタンは、少し時間をおいて、一つずつ、ゆっくり押して下さい。

以上の操作によって、 7 台のパソコンが起動します。
そのあと、自動的にEPIC、FS2002などのソフトが起動します。

約 5 分ほどで使用できる状態となります。

2 . 終了方法

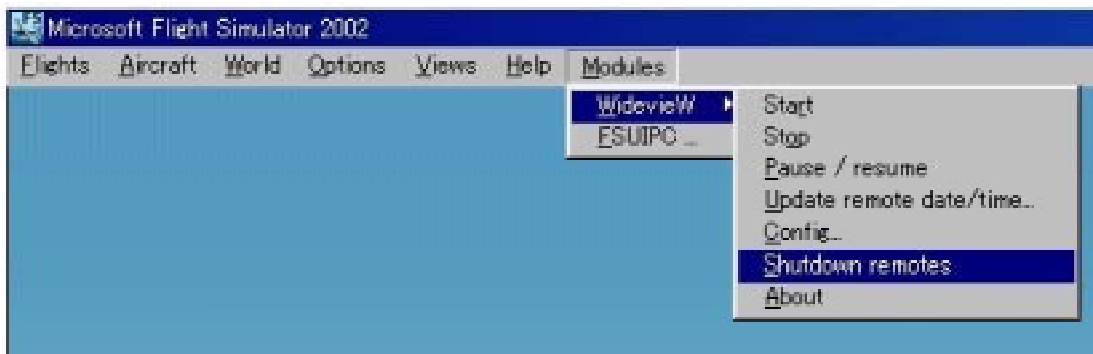
K V M切り替えスイッチ



赤く点灯しているところが現在のオンラインPCです。
緑色の点灯は電源の入っているPCです。

- 1 . K V M切り替えスイッチが1 になっていることを確認します。

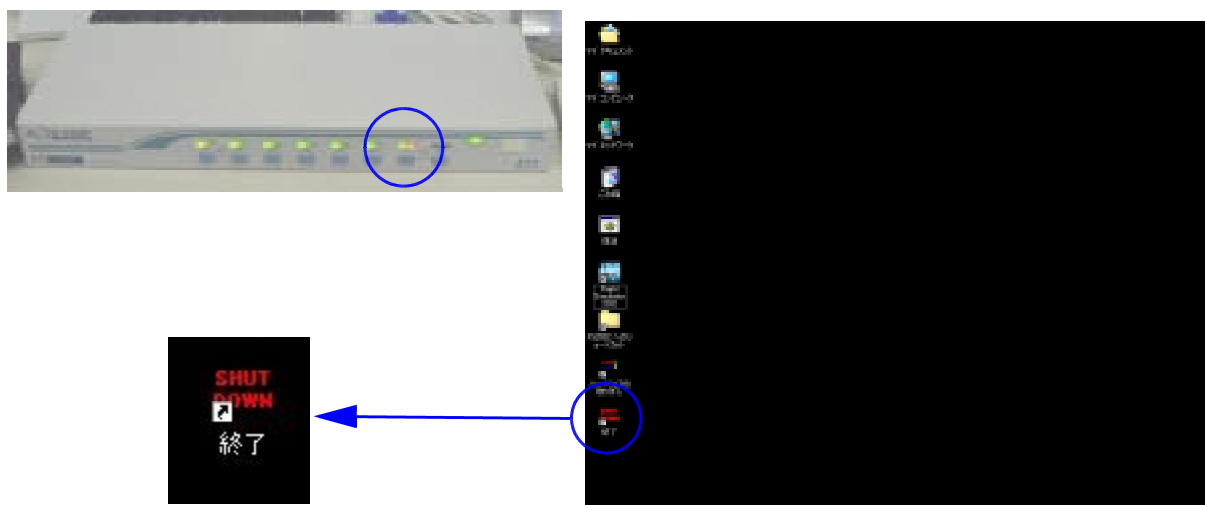
キ - ボ - ドの **[A l t]** キーを押すと、画面上にメニューバーが現れます。
メニューバーの [Modules], [Wideview] から、[Shutdown remotes] を
1 回だけ、左クリックしてください。



- 2 . 確認のウィンドウが表示されますので **[はい]** をクリックします。
P C 7 のパソコンの、F S 2 0 0 2 のみ終了します。



- 3 . K V M切り替えスイッチの **7** を押して色を緑赤にします。 P C 7のデスクトップが表示されます
- 4 . SHUTDOWN終了アイコンをダブルクリックして下さい。



PC7のデスクトップ画面

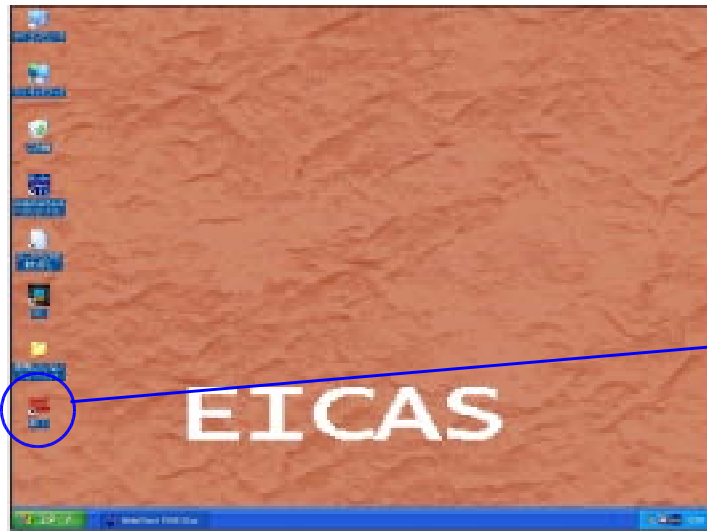
- 5 . K V M切り替えスイッチの **6** を押して、色を緑赤にします。 P C 6のデスクトップが表示されます

デスクトップのマウスポインター（矢印）を左下隅に押し当てますとタスクバーが現れますので、タスクバーの**スタート** を左クリックします。**SHUT DOWN** という項目をクリックして下さい。



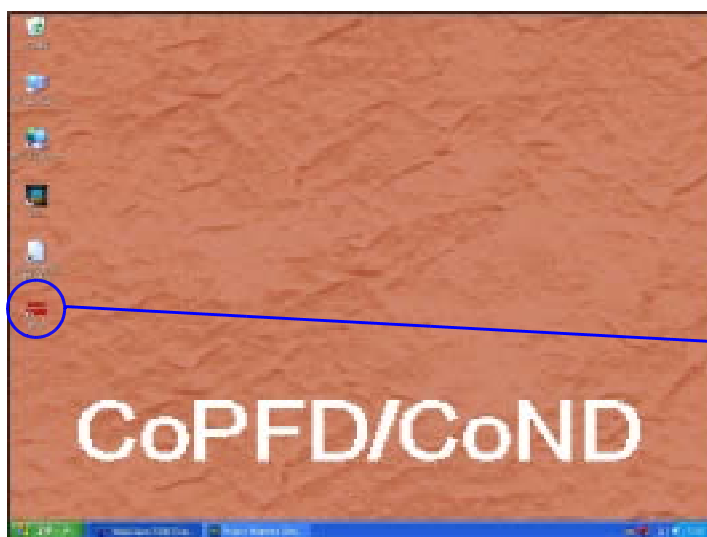
PC6のデスクトップ画面

6. KVM切り替えスイッチの **5** を押して色を緑赤にします。
7. キーボードの **Q** キーを一回押してE I C A S表示を終了します。
8. P C 5 のデスクトップ画面の **SHUTDOWN 終了**アイコンをダブルクリックします。



PC5のデスクトップ画面

9. KVM切り替えスイッチの **4** を押して色を緑赤にします。
10. キーボードの **Q** キーを一回押してc o P F D / N D表示を終了します。
11. P C 4 のデスクトップ画面の SHUTDOWN 終了アイコンをダブルクリックします。

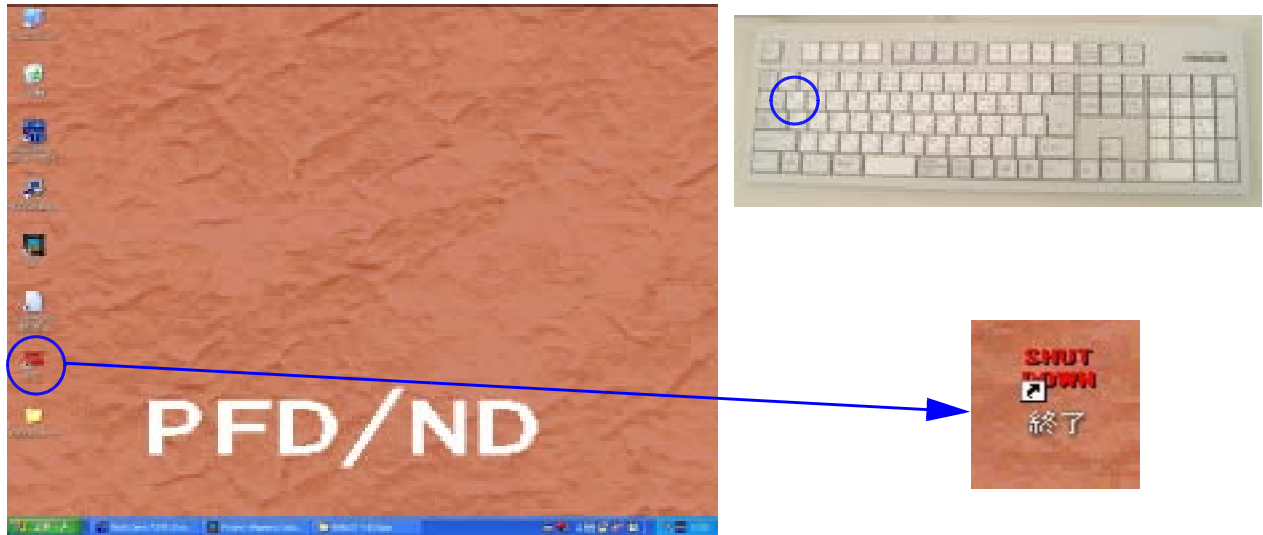


PC4のデスクトップ画面

12. KVM切り替えスイッチの **3** を押して色を緑赤にします。

13. キーボードの **Q** キーを一回押して PFD / ND 表示を終了します。

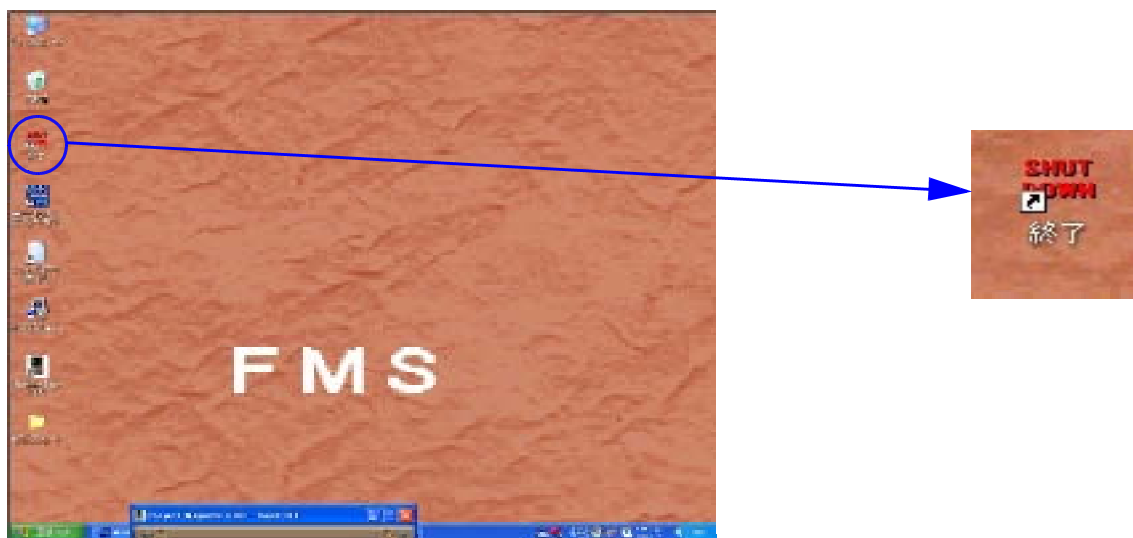
14. PC 3 のデスクトップ画面の SHUTDOWN 終了アイコンをダブルクリックします。



PC3のデスクトップ画面

15. KVM切り替えスイッチの **2** を押して色を緑赤にします。

16. PC 2 のデスクトップ画面の SHUTDOWN 終了アイコンをダブルクリックします。



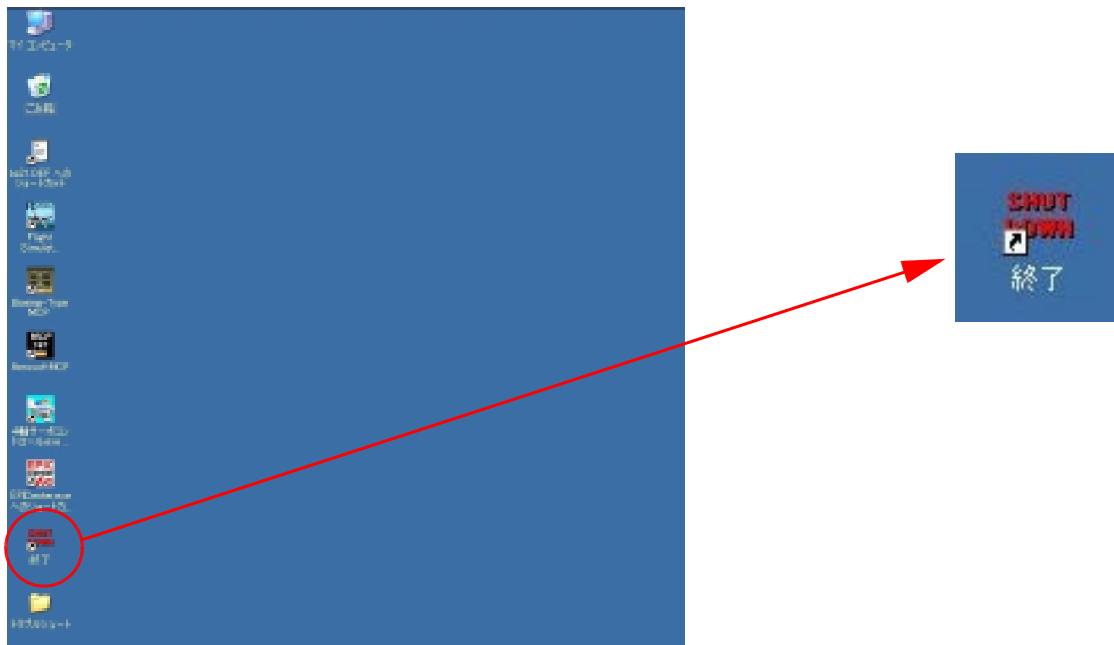
PC2のデスクトップ画面

17. 切替スイッチの **1** を押して色を緑赤にします。

18. FS2002を終了させます。

ウィンドウ右上の **X** をクリックするか、或いはキーボードの **ALT** キーを押し、メニューバーの左の「フライト (F)」をクリックし、次いで「終了 (X)」をクリックし、「 Flight Simulator 」を終了します。

19. PC 1 のデスクトップ画面の SHUTDOWN 終了アイコンをダブルクリックします。



PC1のデスクトップ画面

20. プロジェクターの電源を落とします。

教官卓のプロジェクター電源スイッチを、3個それぞれゆっくりと2度ずつ押します。スクリーンが暗くなります。

(一度押すと「もう一度押すと電源が切れます」と、スクリーンに表示され、もう一度押すと電源が落ちます。)

プロジェクター電源スイッチ



21. プロジェクターの冷却を行います。

手順9のプロジェクターの電源を落としてから、約3～5分間待ちます。

22. プロジェクターの冷却時間が経過してから、P Cボックスのファン側の扉をキーで開けます。

P Cボックス内の漏電ブレーカを3個とも「切」にします。

P Cボックスの扉をキーで閉じます。



P Cボックス内の漏電ブレーカ

操縦装置の概要

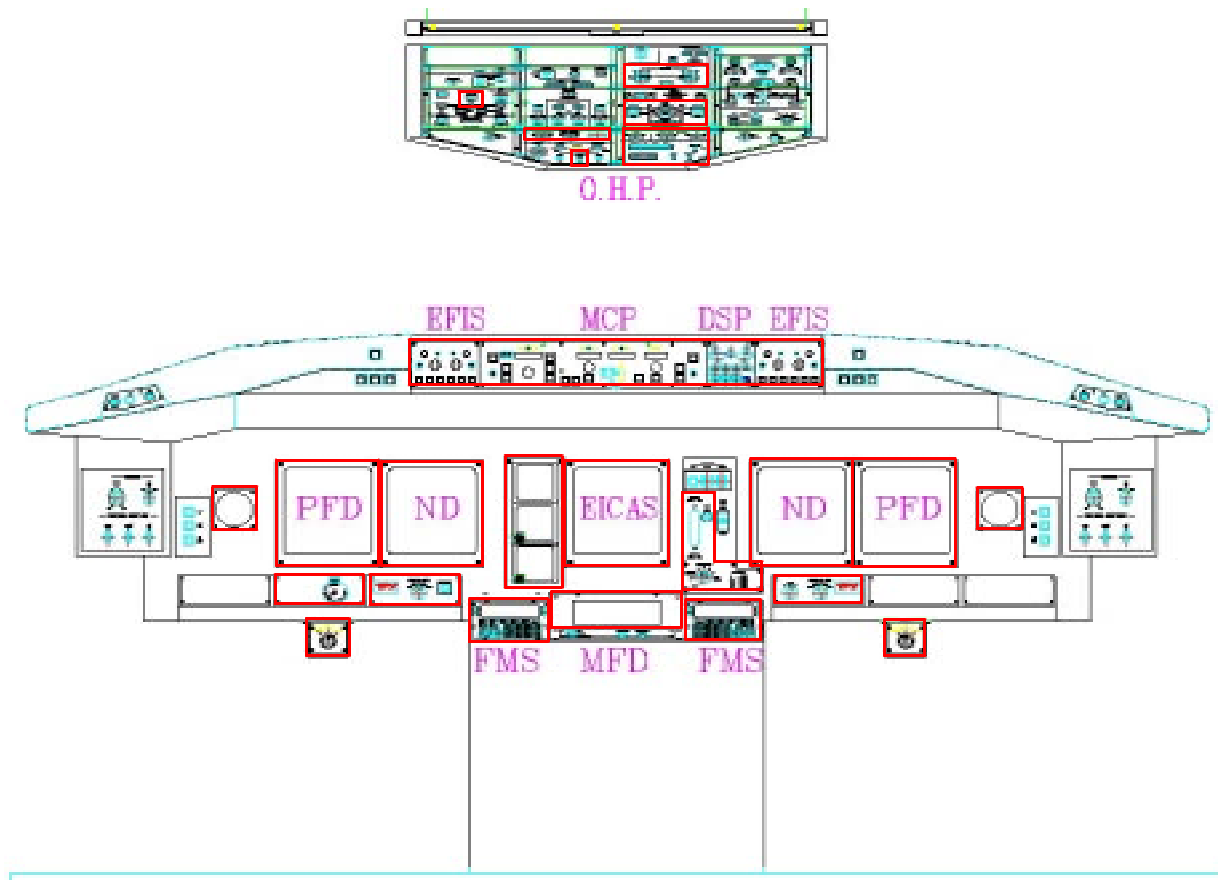
本装置は、FS2002に含まれる大型ジェット旅客機を快適に操作するために、B S 2 1用として開発した操縦装置です。他の航空機やFS2002が持つ全ての機能は、装置に割り付けておりません。必要な場合は、教官卓より操作して下さい。

操縦装置の機能説明

ここでは、B S 2 1 で使用する操縦装置の機能を説明します。
銘板上、記載されていても、使用や機種によっては、機能を割り付けていないボタンがあります。機能しているボタンのみの説明となります。

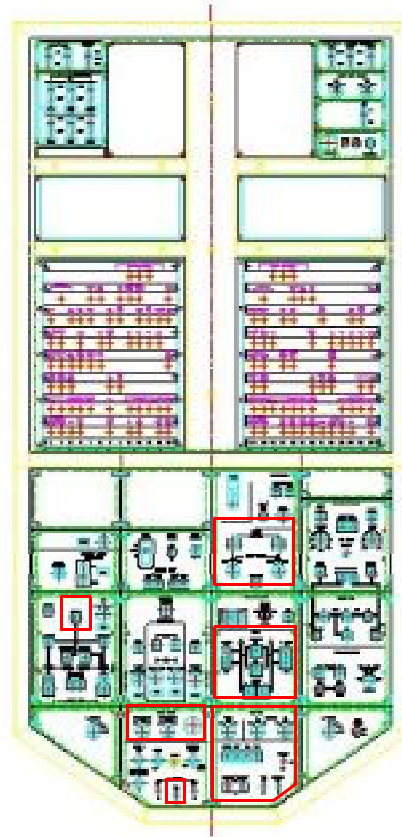
操縦装置概略図

o Overhead Panel, Glare Shield, Forward-Instruments



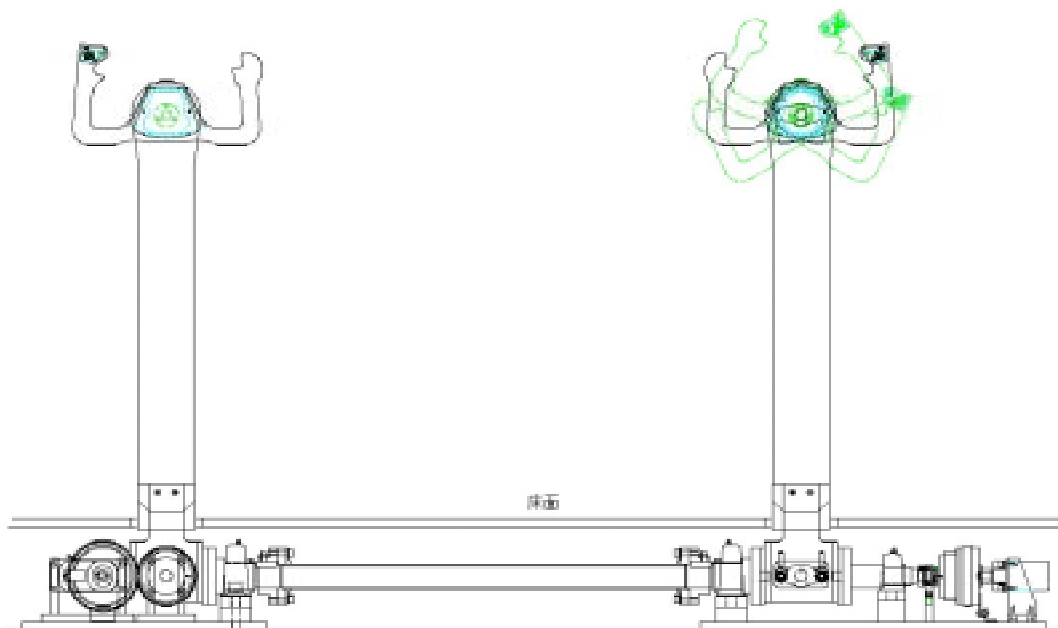
赤枠が使用可能な装置

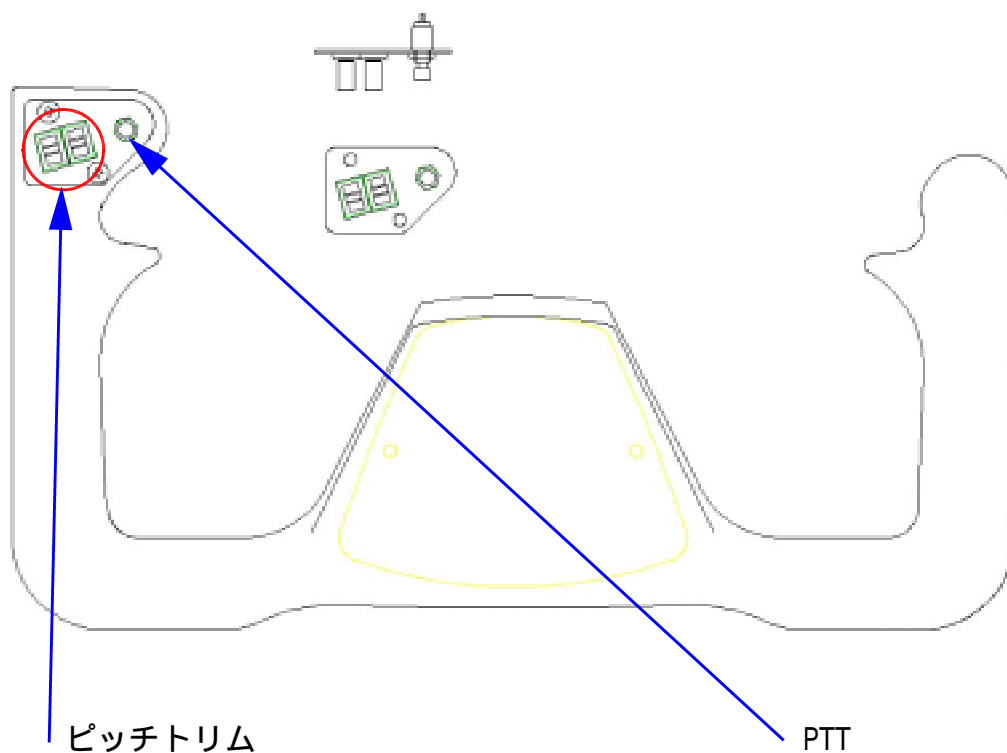
o Overhead Panel, Circuit Breaker



赤枠が使用可能な装置

o 操縦桿





ピッチトリム

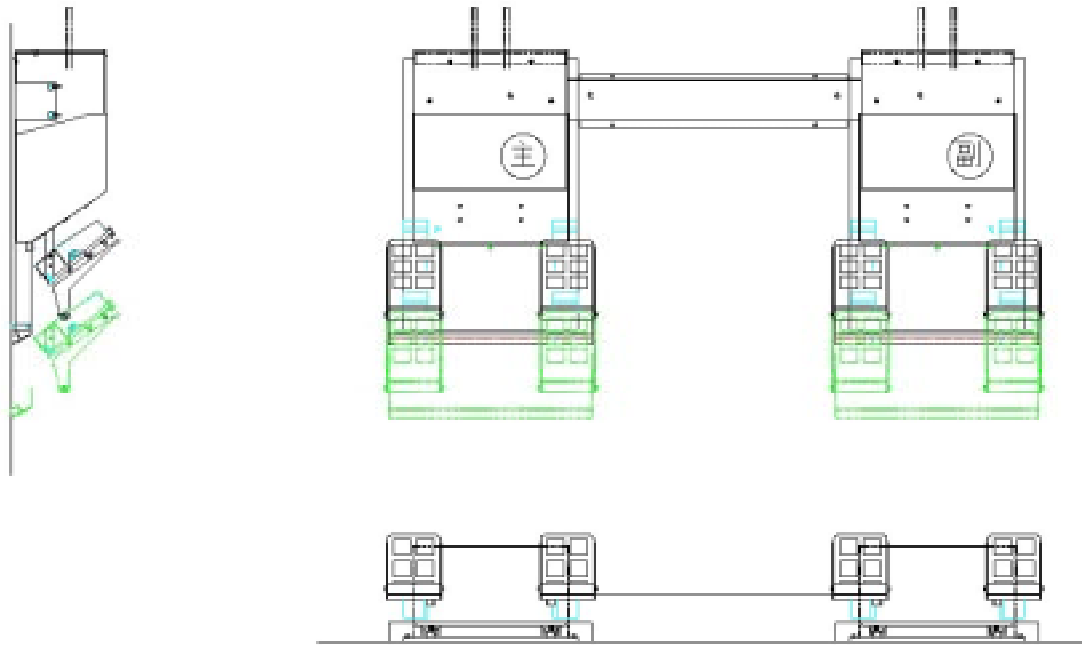
2つのボタンを同時に上げるとピッチが下がり、2つのボタンを同時に下げるとピッチが上がります。

PTT

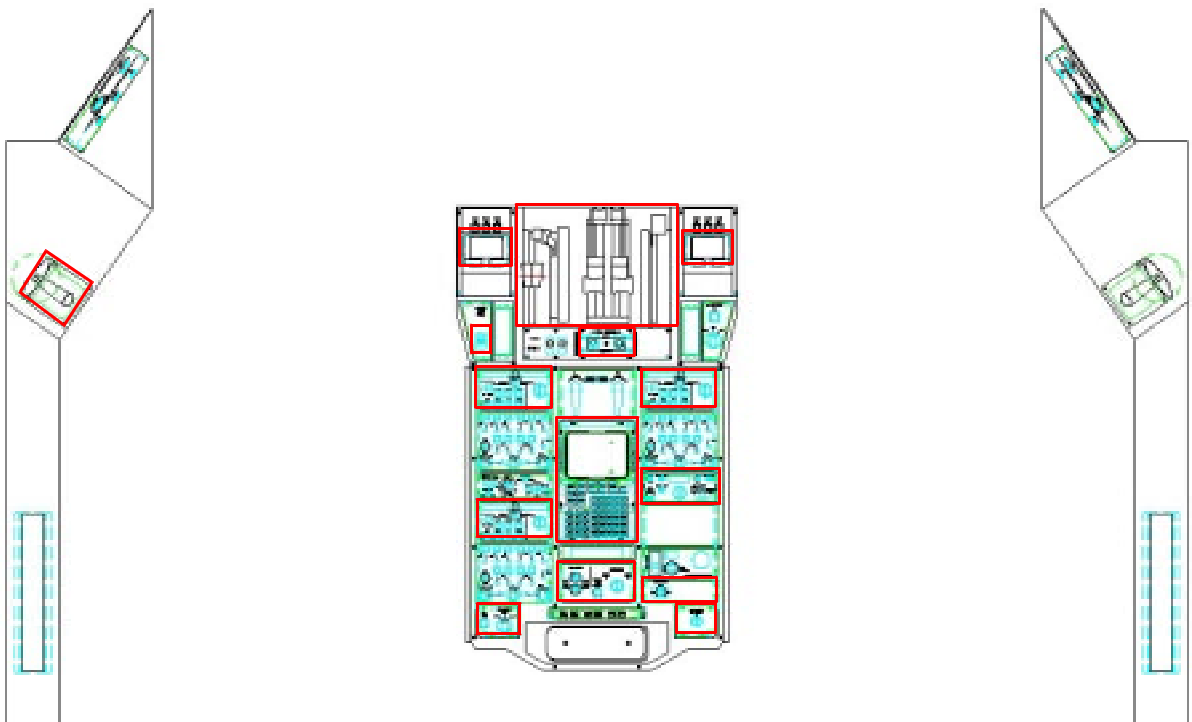
無線で交信できます。
押しながらマイクに向かって話します。

これらのスイッチは操縦席側と副操縦席側の両方に付いています。

○ラダー



○Control Pedestal, Taxing Handle



赤枠が使用可能な装置

本装置の大きさ

約 3 1 8 0 mm × 3 8 8 0 mm × 1 8 0 0 mm (P C B O X と教官卓は含まない)

本装置の重量

約 2 0 0 0 K g

本装置の消費電力

液晶プロジェクター T L P 560	---	240 W	×	3
液晶ディスプレイ 1 9 Inch	---	40 W	×	2
液晶ディスプレイ 1 5 Inch	---	20 W	×	3
液晶ディスプレイ 1 0 . 4 Inch	---	18 W	×	1
教官卓ディスプレイ 1 5 Inch	---	20 W	×	3
F M S 液晶ディスプレイ	---	17 W	×	3
パソコン	---	300 W	×	7 (max)
切替器 1	---	4.5W	×	1
切替器 2	---	1.4W	×	1
切替器 3	---	0.9W	×	1
スプリッター 1	---	1.6W	×	1
スプリッター 2	---	0.9W	×	5
LANハブ	---	5 W	×	1
USBハブ	---	2 W	×	1
ボディソニックチェア	---	55 W	×	2
ファン	---	15 W	×	3
ファン	---	11 W	×	7
オリエンタルモーター	---	15 W	×	2
サーボモータ	---	108 W	×	4
電磁クラッチ	---	20 W	×	2
電磁クラッチ	---	15 W	×	2

合計 約 3873 W (max)

B S 2 1 パソコン構成表

・ N,O, 1 パソコン (前面シーナリー・コントローラー)

WindowsXPhe

パソコン名 : BS21-1 : ワークグループ : Dai-1 group

担当ソフト : FS2002 前 / 左 45 ° / 右 45 ° シーナリー表示

: EPIC

: Aerosoft Australia 747-400 MCP (<http://www.mcp747.com/>): Project Magenta Boeing 777, MCP (<http://www.projectmagenta.com/>)

PC ID: BVIJG-MCP Key: CYJRYG27

: 4 軸サーボコントロール

: WideFS (<http://www.schiratti.com/dowson.html>): FSUIPC (<http://www.schiratti.com/dowson.html>): WidevieW server (<http://www.wideview.it/>): GO-FLIGHT (<http://www.goflightinc.com/>)

M/B : Aopen AX4SPE-UL

CPU : P4 3.06

MEM: 512

HDD : 30G

VGA : Matrox Parhelia

SUND: SBPCI

・ N,O, 2 パソコン (FMS)

WindowsXPhe

パソコン名 : BS21-2 : ワークグループ : Dai-1 group

担当ソフト : Project Magenta Boeing 777, CDU (<http://www.projectmagenta.com/>)

PC ID: BVIJG-CDU Key: AGGIV42

: WideFS (<http://www.schiratti.com/dowson.html>): Hagstrom (<http://www.hagstromelectronics.com/>)

M/B : Aopen AX4SPE-UL

CPU : P4 2.4

MEM: 512

HDD : 30G

VGA : Matrox Parhelia

SUND:

・ N,O, 3 パソコン (PFD)

WindowsXPhe

パソコン名 : BS21-3 : ワークグループ : Dai-1 group

担当ソフト : Project Magenta Boeing 777, GC (<http://www.projectmagenta.com/>)

PC ID: BVIJG-GC Key:OWVDAV45

: WideFS (<http://www.schiratti.com/dowson.html>)

: Hagstrom (<http://www.hagstromelectronics.com/>)

M/B : Aopen AX4SPE-UL

CPU : P4 2.4

MEM: 512

HDD : 30G

VGA : Matrox Parhelia

SUND:

・ N,O, 4 パソコン (Co-PFD)

WindowsXPhe

パソコン名 : BS21-4 : ワークグループ : Dai-1 group

担当ソフト : Project Magenta Boeing 777, GC (<http://www.projectmagenta.com/>)

PC ID: BVIJG-GC Key:OWVDAV45

: WideFS (<http://www.schiratti.com/dowson.html>)

: Hagstrom (<http://www.hagstromelectronics.com/>)

M/B : Aopen AX4SPE-UL

CPU : P4 2.4

MEM: 512

HDD : 30G

VGA : Matrox Parhelia

SUND:

・ N,O, 5 パソコン (EICAS)

WindowsXPhe

パソコン名 : BS21-5 : ワークグループ : Dai-1 group

担当ソフト : Project Magenta Boeing 777, GC (<http://www.projectmagenta.com/>)

PC ID: BVIJG-GC Key:OWVDAV45

: WideFS (<http://www.schiratti.com/dowson.html>): Hagstrom (<http://www.hagstromelectronics.com/>)

M/B : Aopen AX4SPE-UL

CPU : P4 2.4

MEM: 512

HDD : 30G

VGA : Matrox Parhelia

SUND:

・ N,O, 6 パソコン (SE-EICAS)

WindowsXPhe

パソコン名 : BS21-6 : ワークグループ : Dai-1 group

担当ソフト : ProMFD PC ID: 1104966788 Key: 464662-1119 (<http://www.promfd.cjb.net/>): WideFS (<http://www.schiratti.com/dowson.html>): Hagstrom (<http://www.hagstromelectronics.com/>)

M/B : Aopen AX4SPE-UL

CPU : P4 2.4

MEM: 512

HDD : 30G

VGA : Matrox Parhelia

USB タッチパッドマウス × 2

・ N,O, 7 パソコン (サイドシーナリー)

Windows2000

パソコン名 : SS21-J1 : ワークグループ : Dai-1 group

担当ソフト : FS2002 右 90 ° / 左 90 ° シーナリー

: WidevieW Client (<http://www.wideview.it/>)

M/B : Aopen AX4GER-N

CPU : P4 1.7

MEM: 256

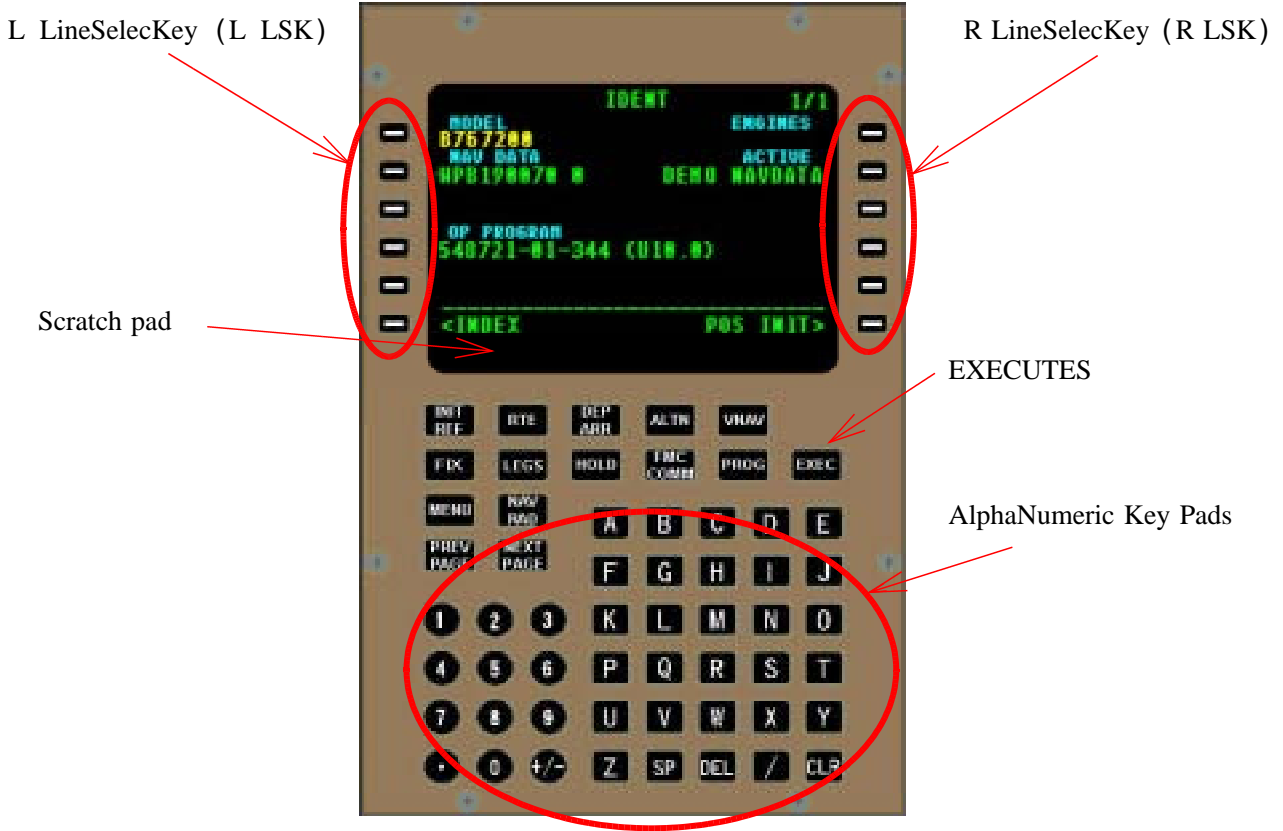
HDD : 10G

VGA : Matrox Parhelia

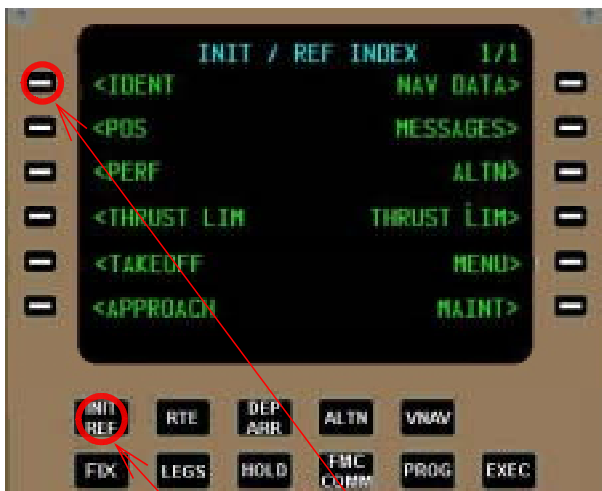
SUND:

B S 2 1 FMS 参考操作方

FMS 各ボタン、エリア名称



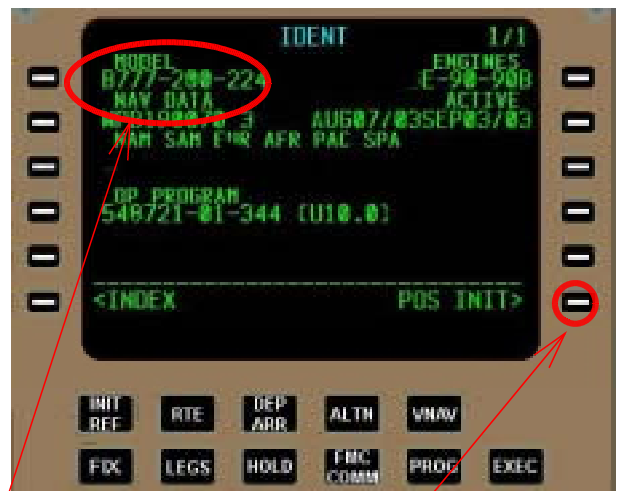
- 1 . キーパットの「INIT REF」ボタンを押し「INIT/REF INDEX」ページを表示させます。
- 2 . L LSK1 を押し、「IDENT」ページを表示して下さい。
「MODEL」が B777 になっていることを確認します。
- 3 . R LSK6 を押し、「POS INIT」ページを表示して下さい。



1

2

確認



3

- 4 . 現在の空港 I D が表示されている事を確認して下さい。
- 5 . R LSK6 を押して、「RTE」ページを表示させます。



- 6 . L LSK2 を押して保存されたフライトプランを呼び出します。
- 7 . 今回は、L LSK4 の名古屋～名古屋を選択します。



- 8 . 再び「RTE」ページが表示されますので、先ほど選んだプランが、スクラッチパッドに表示されていることを確認して下さい。
- 9 . L LSK2 を押して、COMPANY ROUTES を入れて下さい。



確認

選択

COMPANY ROUTES が入ります

- 10 . L LSK3 を押して「SELECT RUNWAY」ページを表示して下さい。（挿絵なし）
- 11 . 現在居るポジションの滑走路ナンバーを選択して下さい。（挿絵なし）
- 12 . Numeric Key から R LSK2 の「FLT NO」を入力します。ここでは「01」です。
- 13 . R LSK6 を押して「MOD RTE」を「ACT RTE」に変えて下さい。



FLT NO「01」を入力

選択

L LSK3 滑走路ナンバーを選択

確認

- 14 . R LSK6 を押し「PERF INIT」ページを表示して下さい。
- 15 . L LSK1 を押すとグロスウェイトが自動的に入力されます。



- 16 . Numeric Key から L LSK4 の「RESERVES KG」を入力します。ここでは「30」です。



17. Numeric Key から R LSK1 の「CRZ ALT」を入力します。ここでは「FL150」です。

18. 同じように R LSK2 の「CRZ WIND」を入力します。ここでは「250」です。



1、確認

2、選択



1、確認

2、選択

19. R LSK6 を押して「THRUST LIM」ページを表示します。

20. Numeric Key から L LSK1 の「SEL」を入力します。ここでは現在気温を入力します。
最後に「THRUST LIM」ページを確定するために「EXEC」キーを押して下さい。

21. R LSK6 を押して「TAKEOFF REF」ページを表示します。



現在気温を入力

設定後押して下さい



20. TAKEOFF REF ページへ移行

22. R LSK1 ~ 3をそれぞれ1回押して、スクラッチパッドにコピー表示させ、もう一度押して、スクラッチパッドに表示した数字を還元して、大きな数字にして下さい。
 これにより、TADEOFF SPEED が決定されます。
 最後に「EXEC」キーを押して下さい。



それぞれ、ゆっくり2回づつ
 押して、数字を大きくする

23. メニューキーを押して「MENU」ページを表示して下さい。
 24. L LSK6を押して「SETTINGS」ページを表示します。
 25. R LSK3を押し「AUTOBRAKES」ページを表示します。



2 3 2 4



2 5

26. どれかを選択して下さい。

パーキングブレーキを解除すると還元され、EICAS に表示されます。



どれかを選択して下さい

27. メニューキーを押して「MENU」ページを表示して下さい。

28. L LSK3 を押し、「NAV RADIO」ページを表示します。

29. Numeric Key から、到着空港の ILS, VOR, ADF, など情報を入力して下さい。

最後に「EXEC」キーを押して下さい。



27

28



29

設定後押して下さい

30. 「LEGS」キーを押し、「RTE LEGS」ページを表示して下さい。

31. R LSK1 ~ 5 迄を、Numeric Key からスクラッチパッドに表示させ、右下挿絵を参考に入力して、最後に「EXEC」キーを押して下さい。



30



31



「EXEC」キーが押されると、画面タイトルが「ACT RTE LEGS」に変わります。

32. 「PROG」キーを押し、「PROGRESS」ページを表示し、各ウェイポイントの情報を確認します。



距離

燃料

時間

33. ウェイポイントを変更、削除したい時は Numeric Key の「DEL」キーを押し、スクラッチパッドに「DELETE」と表示されたのを確認し、削除や変更したいウェイポイントの LSK を押して削除して下さい。
34. ウェイポイントが削除されると、代わりに、ボックスが表示されますので、削除の場合は、もう一度「DEL」キーを押し、スクラッチパッドに「DELETE」と表示されたのを確認し、ボックスの入った LSK を押して削除し、「EXEC」キーを押して確定して下さい。
35. ウェイポイントの変更では (34) で、ボックスが表示された所に、Numeric Key から入力し、スクラッチパッドに表示した後、新しいウェイポイントを入れて下さい。



変更完了後は「EXEC」キーを必ず押して下さい。

「DEL」キーを押す 変更したい箇所に「ボックス」が入ります。

36. コース設定

* 通常、FMSでエンルート設定するときは、エンルートチャートに基づき、出発ルートと到着ルートを設定し、途中のウェイポイントを決めます。

ここでは、途中のウェイポイントを入れていきます。

今回は、名古屋空港から名古屋空港に戻ってくるルートを、チャートでウェイポイントを探し、入力します。

(RJNN ~ MINOU ~ BIWWA ~ HANDA ~ TENPA ~ RJNN になります。)

FMS キーパットの「RTE」キーを押して、RTE ページを表示して下さい。

L LSK1 に現在の空港 ID を Numeric Key からスクラッチパッドに表示させ、入力して下さい。

L LSK3 を押して、現在のランウェイナンバーを選択して下さい。

R LSK1 に、到着空港の ID を Numeric Key からスクラッチパッドに表示させ、入力して下さい。

R LSK3 を押して、到着空港のランウェイナンバーを選択して下さい。



設定後「EXEC」キーを押して下さい。

R LSK2 にフライトナンバーを入れます。ここでは「01」と入力してます。

設定後「EXEC」キーを押して下さい。

R LSK6 を押して、「PERF TNIT」ページ、「THRUST LIM」ページ、「TAKE OFF」ページと設定して下さい。(NO.15 ~ NO.29 を参照して下さい)

キーパッドの「LEGS」を押して「LEGS」ページを表示して下さい。

L LSK 1 から MINOU ~ BIWWA ~ HANDA ~ TENPA ~ RJNN と Numeric Key より入力し、順番に L LSK を押して入れていきます。

同じように、R LSK1 からウェイポイントを通過するときの、速度/高度を入れます。

設定完了後、「EXEC」キーを押して確定して下さい。



その後の設定は (NO.30 ~ NO.32 を参照下さい)

ウェイポイントの変更と削除につきましては (NO.33 ~ NO.35 を参照下さい)

B S 2 1 M C P 操作説明書

M C P 各スイッチ、エリア名称 (番号の無いところは機能しません)

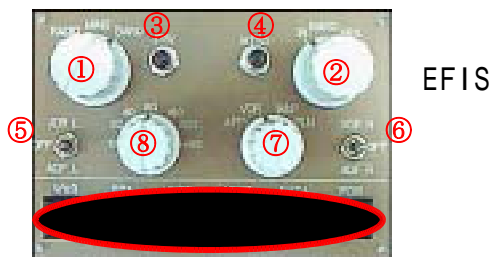


- オートパイロットスイッチ
- オートスロットルアームスイッチ
- オートスロットルスイッチ
- LNAVスイッチ
- VNAVスイッチ
- FLCHスイッチ
- オートパイロット解除スイッチ
- ヘディングホールドスイッチ
- ヘディングバグスイッチ
- VSスピードバグスイッチ

- VSスイッチ
- アルチホールドスイッチ
- ローライザースイッチ
- アプローチモードスイッチ
- フライトディレクタースイッチ
- エアスピード表示
- ヘディング表示
- VS表示
- 高度表示
- ヘディングモード切替スイッチ
- エアスピードバグスイッチ

21

EFIS、DSP各スイッチ、エリア名称 (番号の無いところは機能しません)



EFIS



DSP

- 最低気圧高度設定
- 気圧高度設定
- フライトパスベクトル表示スイッチ
- 高度メーター表示スイッチ
- L / R VOR / ADF 切替えスイッチ
- R / R VOR / ADF 切替えスイッチ
- NDモードセレクタースイッチ
- ND レンジセレクタースイッチ
- マップスイッチ

- エンジン状態表示スイッチ
- 電機回路状態表示スイッチ
- 油圧状態表示スイッチ
- 燃料状態表示スイッチ
- ドア状態表示スイッチ
- ギヤ状態表示スイッチ
- チェックリスト表示スイッチ
- メッセージキャンセルスイッチ
- フライトコントロール表示スイッチ

各スイッチ類は、表示や動作が反転する事がありますので、電源投入時又は、フライトのリセット時は、初期状態に戻してからリセットして頂きます様、お願いします。

M C P 初期状態スイッチ位置

- ・「 」 L、R 共下位置 (OFF)
- ・「 」 下位置 (OFF)

～自動操縦エンゲージ～

M C P の「 AP」を押すとエンゲージし、操縦桿のピッチとバンクは、CDU (CENTRAL DISPLAY UNIT) が操作します。

M C P の「²¹エアスピードバグ」をセットし、「 A/T ARM」のスイッチを両方上げアームし、「 A/T」を押すと、スロットルは、CDUが操作します。

500フィート以上で、M C P の「 LNAV」を押すと、LNAVがエンゲージされます。

M C P の「 VNAV」を押すと、「 エアスピード表示」がブランクになり、M C P スピードから、VNAVパスに変わります。

M C P の「 FD」をONすると、PFDにフライトディレクターが表示されます。

* 各項目の事前の設定は、FMSの取扱い説明書をご参照下さい。

～自動操縦ディセンゲージ～

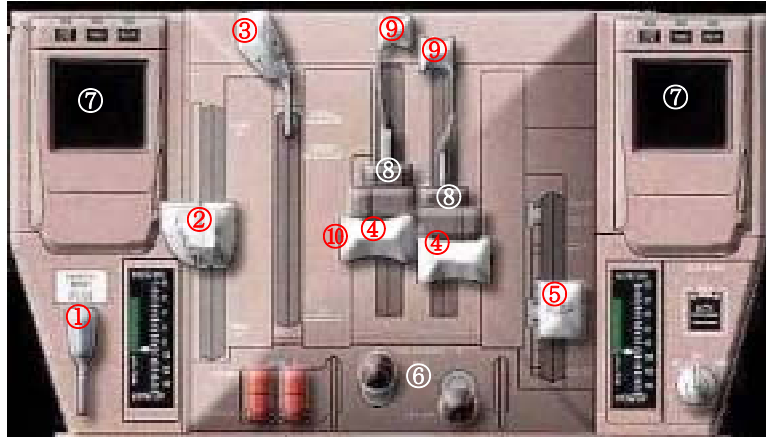
M C P の「 A/P DISENGAGE」を押すと、操縦桿のピッチとバンクは手動に変わります。

操縦桿のピッチかバンク方向を強く、押し引きすると、自動操縦がはずれ「 A/P DISENGAGE」を押した状態と同じになります。

M C P の「 、 A/T」をOFFにすると、スロットルは手動に変わります。

スロットルレバー横のスイッチを押しても「 A/T」を押した状態と同じです。

コントロールスタンド各操作名称 (番号の無い所は機能しません)



パーキングブレーキ

オルタネイト ピッチトリム

エアスピードブレーキ

スラストレバー

フラップレバー

燃料コック

マウスコントロールパット

着陸復行スイッチ

逆噴射レバー

A/T ディセンゲージスイッチ

各スイッチ類は、表示や動作が反転する事が有りますので、電源投入時又は、フライトのリセット時は、初期状態に戻してからリセットして頂きます様、お願いします。

コントロールスタンド初期状態スイッチ位置

- ・「 」引いた状態 (ON)
- ・「 」中央位置
- ・「 」一番奥に倒した状態
- ・「 」一番手前にした状態
- ・「 」アップした状態
- ・「 」L,R共下位置 (off) の状態
- ・「 」L,R共奥にした状態

操作方法

「 」のマウスコントロールパットは、「セカンドEICAS」を操作します。パット手前2個のスイッチが操作可能です。

「 」のオルタネイトトリムは、一番奥でダウン、一番手前でアップです。操作後、中央に戻して下さい。

「 」のエアスピードブレーキは、手前方向で徐々に開き、奥方向で徐々に閉じます。

「 」の燃料コックは、稀に入りにくい事が有りますが、一度切って、再度、入れますと入ります。

「 」の逆噴射レバーは、一番手前まで引きますと、入ります。
解除するときは、一番奥まで戻して下さい。

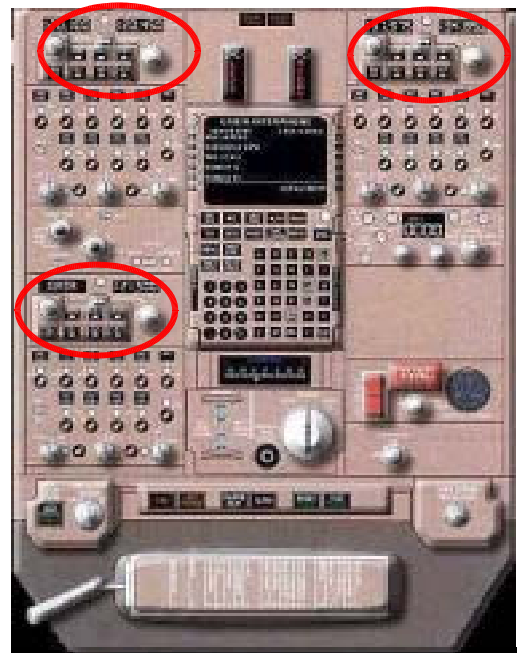
「 」のフラップレバーを他のポジションに移動させる時、誤動作を防ぐ為、確実に各溝に入る様に操作して下さい。

コントロールペデスタル各操作名称 (番号の無い所は機能しません)

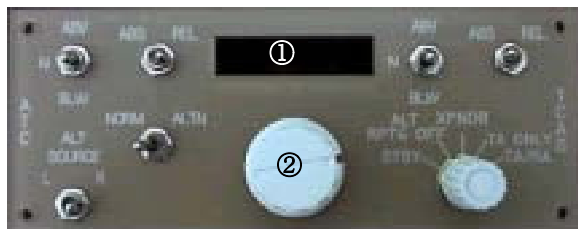
COM1RADIO パネル



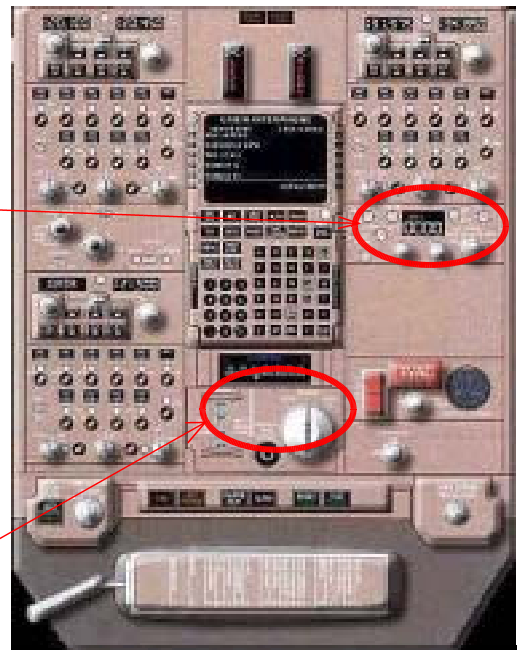
- スタンバイ周波数表示窓
- アクティブ周波数表示窓
- 周波数セットダイヤル
- 周波数確定ボタン



トランスポンダーパネル



- コード表示窓
- コードセットダイヤル

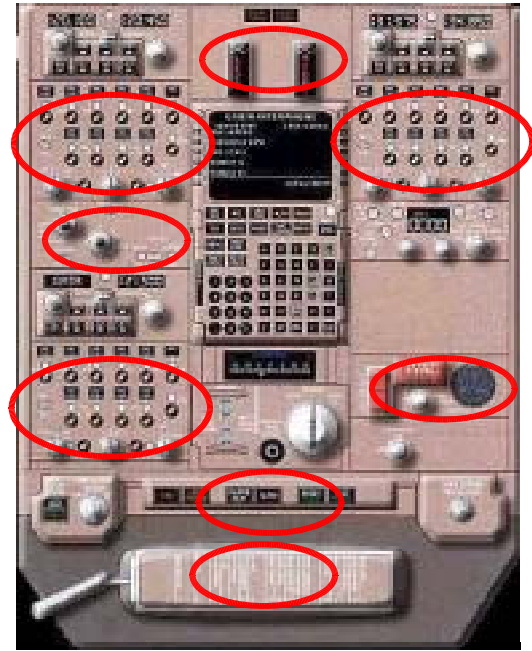


トリムパネル

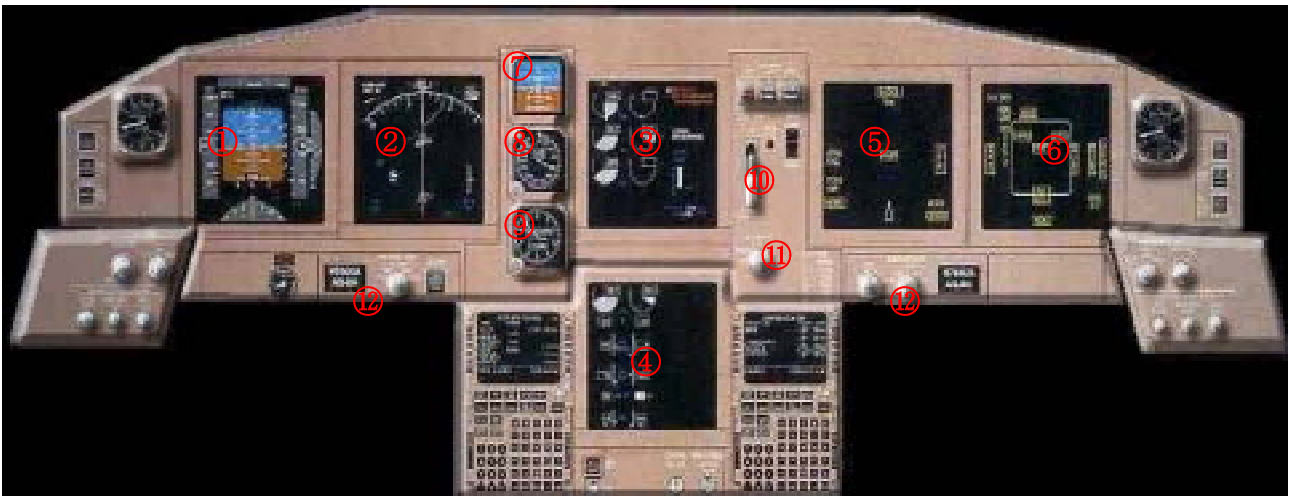


- エルロントリム
- ラダートリム
- トリムキャンセルボタン

* ランプ点灯する所がありますが、機能しません



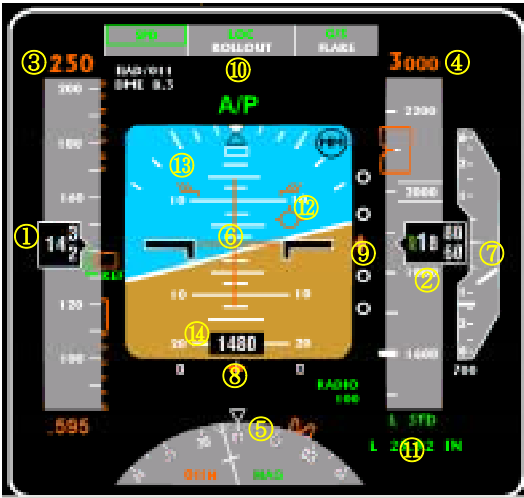
FORWARD INSTRUMENT PANEL (番号の無い所は機能しません)



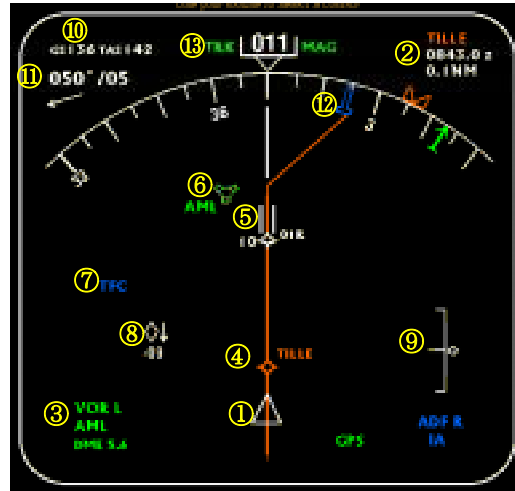
- | | |
|------------|-----------------|
| 1 PFD | 7 STANDBY ASI |
| 2 ND | 8 STANDBY ALTI |
| 3 EICAS | 9 ランディングギヤ |
| 4 SE EICAS | 10 オートブレーキ |
| 5 CO ND | 11 INBOARD DSPL |
| 6 CO PFD | |

計器類表示 (番号の無い所は機能しません)

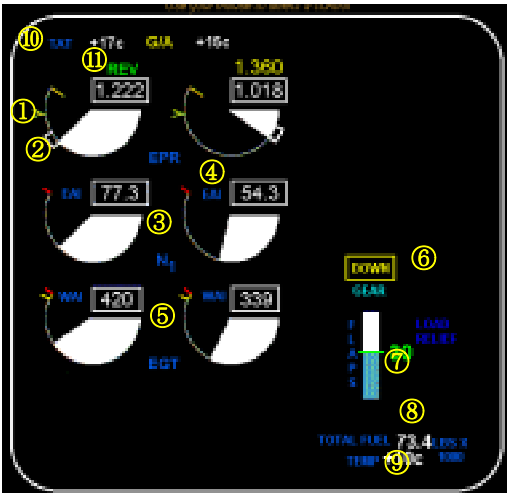
PFD



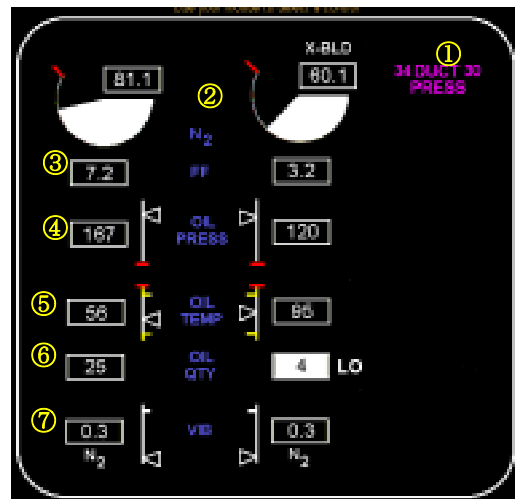
ND



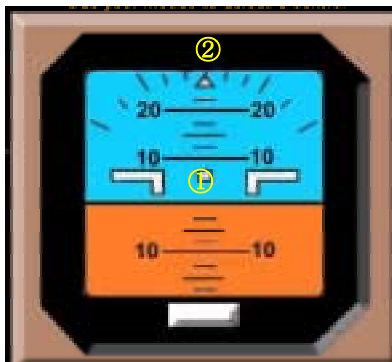
EICAS



SE EICAS



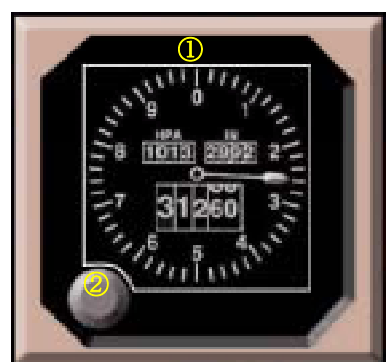
STNDBY ADI



STNDBY IAS



STNDBY ALT



PFD

エアスピード表示
 高度表示
 エアスピードバグ表示
 高度バグ表示
 ヘディング表示
 フライトディレクター表示
 VS表示
 ローカライザー表示
 グライドパス表示
 フライトモード表示
 QNH表示(IN)
 フライトパスアングル表示
 ウィンドウシェア表示
 Radio Altitude表示(電波高度計)

ND

自機表示
 ウエイポイントデーター
 LNAV 周波数、距離
 ウエイポイント表示
 滑走路表示
 参照ポイント
 衝突防止警報表示
 トラフィック表示
 VNAVパスポインターと偏差スケール表示
 対地面スピード及び、エアスピード表示
 風向き及び、風速表示
 ADF方向表示
 ヘディング表示

EICAS

ターゲットエンジン圧力
 エンジン推力表示
 エンジン回転計
 エンジンアンチアイス表示
 排気ガス温度表示
 ギヤ状態表示
 フラップ位置状態表示
 燃料表示
 燃料温度表示
 空気温度
 逆噴射表示

SE EICAS

消火装置内ダクト圧力
 エンジン回転表示
 燃料供給量表示
 油圧計
 オイル温度計
 オイル量表示
 エンジン振動表示

STNDBY ADI

地表線とピッチスケール表示
 バンク角度表示

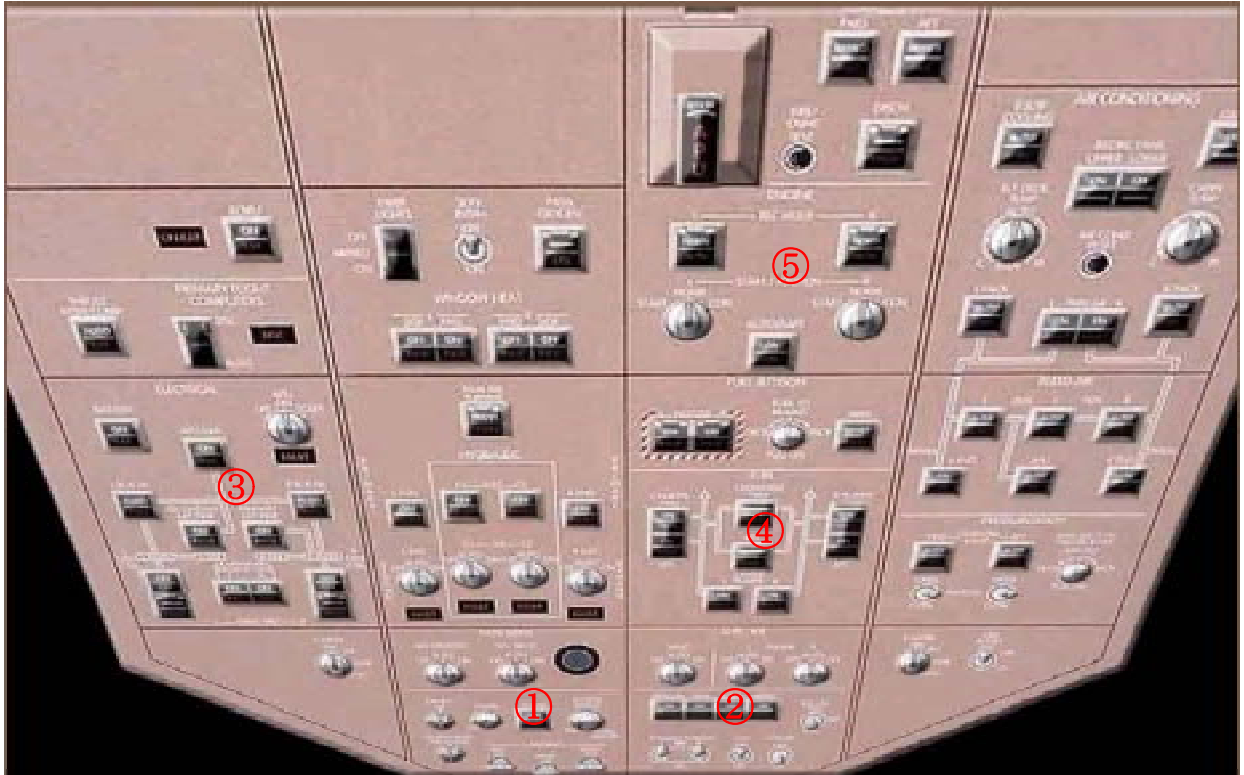
STNDBY IAS

エアスピード表示

STNDBY ALT

高度表示
 高度バグセレクター

オーバーヘッドパネル (番号の無い所は機能しません)



- Passenger Signs Flight Deck and Landing Lights Panel
- Anti-Ice & Exterior Lighting Panel
- Electrical Control Panel
- Fuel Jettison Panel
- Cargo Fire EngineStart & Ignition Control Panel

Passenger Signs Flight Deck and Landing Lights Panel

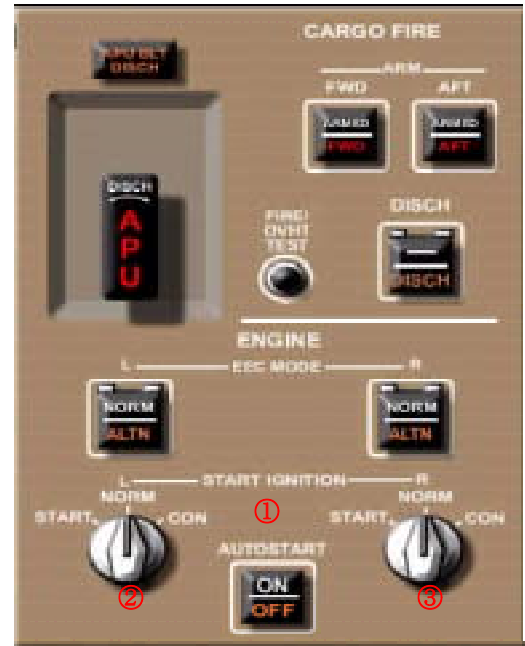
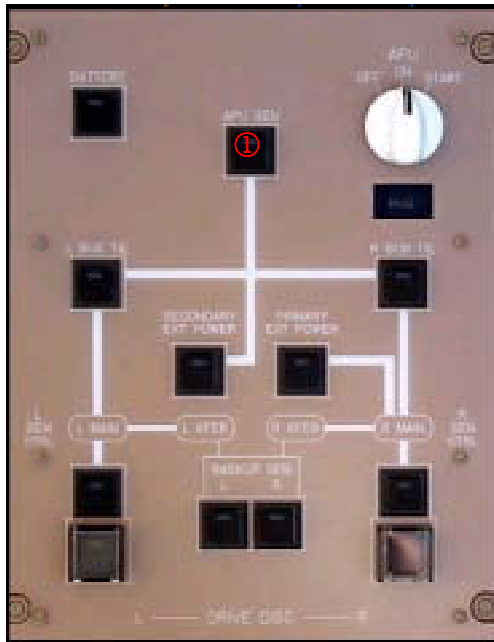
Anti-Ice & Exterior Lighting Panel



Electrical Control Panel



Cargo Fire EngineStart & Ignition Control Panel



ノースモーキングセレクター (EICASにメッセージ表示あり)
 シートベルトセレクター (EICASにメッセージ表示あり)
 ランディングライト

Anti-Ice & Exterior Lighting Panel

アンチアイスウィング
 エンジンアンチアイス
 BEACON LIGHT
 NAV LIGHT
 TAXI LIGHT
 STROBE LIGHT

Electrical Control Panel

APU Generator Switch (バッテリースイッチに代用)

Cargo Fire Engine Start & Ignition Control Panel

エンジンオートスタートスイッチ
 エンジンスターター L
 エンジンスターター R

NOTE: Make sure Num Lock is OFF before using Num Pad commands.

SIMULATOR COMMANDS

Pause _____ P

Full Screen Mode

(no menus or taskbar) _____ ALT + ENTER

Display Menus (in Full Screen mode) _____ ALT

Kneboard Display/Hide _____ F10

Sound On/Off _____ Q

Reset Current Flight _____ CTRL+; (SEMICOLON)

Save Flight _____ ; (SEMICOLON)

Exit Flight Simulator _____ CTRL+C

ATC Window Display/Hide _____ ` (ACCENT)

Joystick On/Off _____ CTRL+K

Cycle Coordinates/Frame Rate _____ SHIFT+Z

Select Item 1 _____ 1

Select Item 2 _____ 2

Select Item 3 _____ 3

Select Item 4 _____ 4

Select Time Compression _____ R

Increase Selection _____ = (EQUAL SIGN)

Increase Selection Slightly _____ SHIFT+= (EQUAL SIGN)

Decrease Selection Slightly _____ SHIFT+- (MINUS SIGN)

Decrease Selection _____ - (MINUS SIGN)

CONTROL SURFACE COMMANDS

Bank Left (ailerons) _____ Num Pad 4

Bank Right (ailerons) _____ Num Pad 6

Aileron Trim Left _____ CTRL+Num Pad 4

Aileron Trim Right _____ CTRL+Num Pad 6

Yaw Left (rudder) _____ Num Pad 0

Yaw Right (rudder) _____ Num Pad ENTER

Rudder Trim Left _____ CTRL+ Num Pad 0

Rudder Trim Right _____ CTRL+Num Pad ENTER

Center Ailerons and Rudder _____ Num Pad 5

Pitch Down (elevator) _____ Num Pad 8

Pitch Up (elevator) _____ Num Pad 2
 Elevator Trim Down _____ Num Pad 7
 Elevator Trim Up _____ Num Pad 1
 Retract Flaps (fully) _____ F5
 Retract Flaps (in increments) _____ F6
 Extend Flaps (in increments) _____ F7
 Extend Flaps (fully) _____ F8
 Extend/Retract Spoilers/Airbrakes ___ / (FORWARD SLASH)
 Arm Autospoilers _____ SHIFT+ / (FORWARD SLASH)
 Water Rudder Up/Down _____ SHIFT+W

ENGINE COMMANDS

On multiengine aircraft, engine commands affect all engines unless you first select an engine by pressing E + engine number (1-4). To revert back to controlling all engines, press E + all engine numbers in quick succession (E, 1, 2, and so on).

Engine Autostart _____ CTRL+E
 Cut Throttle _____ F1
 Reverse Thrust (turboprops/jets) _____ F2 (hold down)
 Decrease Throttle _____ F2 or Num Pad 3
 Increase Throttle _____ F3 or Num Pad 9
 Full Throttle _____ F4
 Reheat/Afterburner On/Off _____ SHIFT+F4
 Set Prop RPM to Low _____ CTRL+F1
 Decrease Prop RPM _____ CTRL+F2
 Increase Prop RPM _____ CTRL+F3
 Set Prop RPM to High _____ CTRL+F4
 Set Mixture to Idle Cutoff _____ CTRL+SHIFT+F1
 Lean Mixture _____ CTRL+SHIFT +F2
 Enrich Mixture _____ CTRL+SHIFT+F3
 Set Mixture to Rich _____ CTRL+SHIFT+F4
 MIXTURE1_RICH----- 1on main keyboard(追加)
 MIXTURE1_LEAN-----2on main keyboard(追加)
 MIXTURE2_RICH-----SHIFT+4on main keyboard(追加)
 MIXTURE2_LEAN-----SHIFT+3on main keyboard(追加)
 Carb Heat/Engine Anti-ice On/Off _____ H
 Select Engine _____ E
 Select Magnetos _____ M

Select Jet Starter _____ J

Increase Selection _____ = (EQUAL SIGN)

Increase Selection Slightly _____ SHIFT+= (EQUAL SIGN)

Decrease Selection Slightly _____ SHIFT+- (MINUS SIGN)

Decrease Selection _____ - (MINUS SIGN)

GENERAL AIRCRAFT COMMANDS

Parking Brake Set/Release _____ CTRL+. (PERIOD)

Pushback Start/Stop _____ SHIFT+P

(then press 1 or 2 to
turn tail right/left)

Brakes Apply/Release _____ . (PERIOD)

Apply Left Brakes _____ F11

Apply Right Brakes _____ F12

Landing Gear Up/Down _____ G

Manually Pump Landing Gear _____ CTRL+G

Smoke System On/Off _____ I

Open Cowl Flaps (in increments) _____ CTRL+SHIFT+V

Close Cowl Flaps (in increments) _____ CTRL+SHIFT+C

Select Exit _____ SHIFT+E

(then press 1-4 to open/close)

KOHLSMAN_INC-----SHIFT+B(追加)

KOHLSMAN_DEC-----SHIFT+A(追加)

LIGHT COMMANDS

All Lights On/Off _____ L

Strobe Lights On/Off _____ O

Panel Lights On/Off _____ SHIFT+L

Landing Lights On/Off _____ CTRL+L

Landing Light Tilt Down _____ CTRL+SHIFT+Num Pad 2

Landing Light Tilt Left _____ CTRL+SHIFT+Num Pad 4

Landing Light Tilt Right _____ CTRL+SHIFT+Num Pad 6

Landing Light Tilt Up _____ CTRL+SHIFT+Num Pad 8

Center Landing Light _____ CTRL+SHIFT+Num Pad 5

TOGGLE_BEACON_LIGHTS-----SHIFT+Q(追加)

TOGGLE_TAXI_LIGHTS-----SHIFT+T(追加)

TOGGLE_LOGO_LIGHTS-----SHIFT+V(追加)

TOGGLE_WING_LIGHTS-----SHIFT+X(追加)

TOGGLE_NAV_LIGHTS-----SHIFT+U(追加)

RADIO COMMANDS

ATC Window Display/Hide_` (ACCENT)

VOR 1 Indent On/Off_____CTRL+1

VOR 2 Indent On/Off_____CTRL+2

DME 1 Indent On/Off_____CTRL+3

DME 2 Indent On/Off_____CTRL+4

ADF Indent On/Off_____CTRL+5

Switch to Standby Frequency

on Selected Radio_____X

Select COM Radio_____C

Select NAV Radio_____N

Select OBS indicator_____V

Select ADF _____A

Select DME _____F

Select Transponder_____T

Increase Selection_____ = (EQUAL SIGN)

Increase Selection Slightly_____SHIFT+= (EQUAL SIGN)

Decrease Selection Slightly__SHIFT+- (MINUS SIGN)

Decrease Selection_____ - (MINUS SIGN)

AUTOPILOT COMMANDS

Autopilot Master Switch On/Off___Z

Flight Director On/Off_____CTRL+F

Autopilot Wing Leveler On/Off___CTRL+V

Yaw Damper On/Off_____CTRL+D

Autopilot Altitude Hold On/Off___CTRL+ Z

Autopilot Select Altitude_____CTRL+SHIFT+Z

Autopilot Heading Hold On/Off___CTRL+H

Select Heading Bug_____CTRL+SHIFT+H

Airspeed Hold On/Off_____CTRL+R

Autopilot Select Airspeed_____CTRL+SHIFT+R

Mach Hold On/Off_____CTRL+M

Arm Autothrottle_____SHIFT+R

Engage Autothrottle Takeoff/

Go-Around (TOGA) Mode_____CTRL+SHIFT+G

Autopilot Nav 1 Hold On/Off_____CTRL+N

Autopilot Approach Mode On/Off _____ CTRL+A
 Autopilot Back Course Mode On/Off _____ CTRL+B
 Autopilot Localizer Hold On/Off _____ CTRL+O
 Autopilot Attitude Hold On/Off _____ CTRL+T
 Increase Selection _____ = (EQUAL SIGN)
 Increase Selection Slightly _____ SHIFT+= (EQUAL SIGN)
 Decrease Selection Slightly _____ SHIFT+- (MINUS SIGN)
 Decrease Selection _____ - (MINUS SIGN)

INSTRUMENT COMMANDS

Reset Heading Indicator _____ D
 Reset Altimeter _____ B
 Pitot Heat On/Off _____ SHIFT+H
 Select EGT Reference Pointer _____ U
 Increase Selection _____ = (EQUAL SIGN)
 Increase Selection Slightly _____ SHIFT+= (EQUAL SIGN)
 Decrease Selection Slightly _____ SHIFT+- (MINUS SIGN)
 Decrease Selection _____ - (MINUS SIGN)

VIEW COMMANDS

Panel On/Off _____ W
 Snap to Panel View _____ SHIFT+Num Pad 0
 Cycle Views _____ S
 (cockpit, virtual cockpit,
 tower, spot)
 Cycle Views Backwards _____ SHIFT+S
 Display/Hide Add. Panel Windows _____ SHIFT + 1 through 9
 (radios, engine controls,
 GPS, and so on.)
 Aircraft Labels Display/Hide _____ CTRL+SHIFT+L
 Create New View Window _____ [(LEFT BRACKET)
 Create New Top-Down View Window _____ SHIFT+] (RIGHT BRACKET)
 Close View Window _____] (RIGHT BRACKET)
 Bring Window To Front _____ ' (APOSTROPHE)
 Zoom In _____ = (EQUAL SIGN)
 Zoom Out _____ - (HYPHEN)
 Set Zoom to 1X _____ BACKSPACE

Instrument Panels On/Off _____SHIFT+[(LEFT BRACKET)

Switch To Top-Down View _____CTRL+S

Switch To Next View _____CTRL+TAB

Switch To Previous View _____CTRL+SHIFT+TAB

Select View Direction _____Num Pad / (FWD SLASH)

Look Ahead _____SHIFT+Num Pad 8

Look Ahead/Right _____SHIFT+Num Pad 9

Look Right _____SHIFT+Num Pad 6

Look Back/Right _____SHIFT+Num Pad 3

Look Back _____SHIFT+Num Pad 2

Look Back/Left _____SHIFT+Num Pad 1

Look Left _____SHIFT+Num Pad 4

Look Ahead/Left _____SHIFT+Num Pad 7

Look Up _____CTRL+Num Pad 5

Look Ahead/Up _____CTRL+Num Pad 8

Look Ahead/Right/Up _____CTRL+Num Pad 9

Look Back/Right/Up _____CTRL+Num Pad 3

Look Back/Up _____CTRL+Num Pad 2

Look Back/Left/Up _____CTRL+ Num Pad 1

Look Ahead/Left/Up _____CTRL+Num Pad 7

Look Down _____SHIFT+Num Pad 5

Move Eyepoint Back _____CTRL+ENTER

Move Eyepoint Down _____SHIFT+BACKSPACE

Move Eyepoint Forward _____CTRL+BACKSPACE

Move Eyepoint Left _____CTRL+SHIFT+BACKSPACE

Move Eyepoint Right _____CTRL+SHIFT+ENTER

Move Eyepoint Up _____SHIFT+ENTER

Reset Eyepoint _____SPACE

Pan View Reset _____SHIFT+Num Pad DEL

Chase View On/Off _____CTRL+Q

Cycle Chase View Backward _____CTRL+SHIFT+W

Cycle Chase View Forward _____CTRL+W

SLEW COMMANDS

Slewing allows you to rapidly reposition your aircraft without flying in real time. Use these commands to slew.

Slew Mode On/Off _____Y

Set Heading North/

Attitude Straight-and-Level _____ SPACEBAR
 Freeze All Movement _____ Num Pad 5
 Move Forward _____ Num Pad 8
 Move Backward _____ Num Pad 2
 Move Left _____ Num Pad 4
 Move Right _____ Num Pad 6
 Move Up Slowly _____ Q or F3
 Move Up Quickly _____ F4
 Move Down Slowly _____ A
 Move Down Quickly _____ F1
 Freeze Vertical Movement _____ F2
 Rotate Left _____ Num Pad 1
 Rotate Right _____ Num Pad 3
 Move Nose Up _____ 9
 Move Nose Up Quickly _____ F5
 Move Nose Down _____ F7 or 0
 Move Nose Down Quickly _____ F8
 Freeze Pitch _____ F6
 Bank Left _____ Num Pad 7
 Bank Right _____ Num Pad 9
 Move Eyepoint Up _____ SHIFT+ENTER
 Move Eyepoint Down _____ SHIFT+BACKSPACE
 Move Eyepoint Left _____ CTRL+SHIFT+BACKSPACE
 Move Eyepoint Right _____ CTRL+SHIFT+ENTER
 Move Eyepoint Forward _____ CTRL+BACKSPACE
 Move Eyepoint Back _____ CTRL+ENTER

MULTIPLAYER COMMANDS

Track Mode On/Off _____ CTRL+SHIFT+D
 Cycle Through Other Players _____ CTRL+SHIFT+T
 Follow Other Player _____ CTRL+SHIFT+F
 Switch To Observer Mode _____ CTRL+SHIFT+O
 Chat Window Display/Hide _____ CTRL+SHIFT+] (R BRACKET)
 Switch Focus to Chat Window _____ ENTER

To add or customize keyboard commands and joystick buttons, on the Options menu, point to Controls, then click Assignments.

B S 2 1 プロジェクトマゼンダ主要キーコマンド

Glass Cockpit

Q	=	プログラム終了
F	=	フレームレート表示
W	=	タイトルバーON / OFF
CTRL+M	=	セッティングメニューの表示
矢印キー	=	表示位置調整
+ キー	=	表示拡大
- キー	=	表示縮小
G / H	=	NDレンジ倍率拡大縮小
BackSpace	=	フレーム入り切り
CTRL+I	=	電源供給入り切り
M	=	NDマップモード
R	=	ND VORモード
P	=	NE プランモード
S	=	VORR ADFR入り切り
CTRL+6	=	ADFL ON
CTRL+7	=	VORL ON
I	=	フライトプランポイント表示
T	=	ND方位切替え
CTRL+O	=	OVERVIEW PAE
V / B	=	地上高セット増減
INSERT	=	HPA / INCHES切替え
HOME / END	=	QNHセット増減
D	=	フライトディレクターON / OFF
CTRL+F	=	高度メートル表示ON / OFF
CTRL+B	=	シートベルトサインON / OFF
CTRL+S	=	禁煙サインON / OFF
CTRL+E	=	メッセージリセット

CDU

F1 ~ F6	=	LSK L1 ~ LSK L6
F7 ~ F12	=	LSK R1 ~ LSK R6
CTRL+F1	=	INIT / REF KEY
CTRL+F2	=	RTE KEY

CTRL+F3 = CLB KEY
CTRL+F4 = CRZ KEY
CTRL+F5 = DES KEY
CTRL+F6 = MENU KEY
CTRL+F7 = LEGS KEY
CTRL+F8 = DEP ARR KEY
CTRL+F9 = HOLD KEY
CTRL+F10= PROG KEY
CTRL+F11= N1LIMIT KEY
CTRL+F12= FIX KEY
PGUP = PREV KEY
PGDN = NEXT KEY
DELETE = DEL KEY
BACKSPACE= CLT KEY
ENTER = EXEC KEY
CTRL+R = FMS デフォルトにリサイズ

B S 2 1 トラブルシューティングとメンテナンス

トラブルシューティング

NDの表示が変わらない、ヘディングバグが変わらない。

* 教官卓の切替え機を1番にし、タスクバーに起動している「MCP747Hardware」を右クリックして、「閉じる」を選んで下さい。

* 「スタート」メニューより、「AerosoftMCP」をクリックして選択して下さい。この操作により、同プログラムを起動し直す事になります。

操縦桿とスロットルが、自動で動作しなくなった。

* 上記 の操作と同じです。それでも改善されない場合は、1番パソコンを再起動して下さい。

PFD及び、STANDBYのスピード表示が変わらない。

* スイッチ類を全て初期状態の位置に戻し、FS2002をリセットして下さい。

前シーナリー画面の表示が大きく、ずれてしまった。

1 . 1番パソコンのFS2002を終了して下さい。

2 . ディスクトップに有る「復活.bat」アイコンをダブルクリックして、再度、FS2002を起動して下さい。

* プロジェクターによる、ハードが原因のずれと、ソフト上でのトラブルが原因のずれが考えられます。それぞれ、修正の対応が違いますので、どちらか不明の場合は、必ずご連絡下さい。

サイドシーナリー画面の表示が、ずれてしまった。

1 . 教官卓の切替えスイッチを7番にして下さい。

2 . FS2002を終了して下さい。

3 . ディスクトップの「復活.bat」をダブルクリックして、再度、FS2002を起動して下さい。

操縦桿やラダーの反応と、ランディングギヤや、フラップ、パーキングブレーキ燃料バルブ、ブレーキなどのスイッチが動作しない。又は、動作が鈍い。

1 . 教官卓の切替え機を1番にし、FS2002を終了して下さい。

2 . ディスクトップの「bs21.BEFへのショートカット」アイコンをダブルクリックし、「10秒～20秒」位お待ち下さい。

3 . 再度、FS2002を起動して下さい。

サイドシーナリー画面にエラーメッセージが出て、フリーズしている。

- 1．教官卓の切替え機を7番にして下さい。
- 2．キーボードの「Enter」キーを一度押して下さい。FS2002が再起動されます。
- 3．FS2002が起動しない場合は、デスクトップの「FS2002へのショートカット」をダブルクリックして起動して下さい。

音が出ない。 1

- 1．教官卓の切替え機が1番になっていることを確認します。
- 2．キーボードの「Q」ボタンを1回押して下さい。違う原因が考えられる時は、もう一度押して、元に戻して下さい。

音が出ない。 2

- * パソコンボックス内、最下位段のアンプの電源ランプが点いている事を確認して下さい。
- * ボリューム位置が適切か確認して下さい。
- * ジャックのゆるみが無いか確認して下さい。

プロジェクターの一部が起動しない。

- * 一度、起動しているプロジェクターを全て冷却、終了して下さい。
- * 再度、プロジェクターのスイッチをゆっくりと間隔をおいて、1個ずつ押して電源を入れて下さい。

メンテナンス

月に一度程度、パソコンボックスに付いている、ファンのフィルターを清掃をお願いします。



1



2



3

出来ましたら、システムの安定を保つ為、稼働トータル時間の約半分で完全にシャットダウンし、電源供給をカットして下さい。その後、直ぐに電源を入れて頂いて結構です。

寿命や破損に関係しますので、プロジェクターの冷却は、十分に行って下さい。

(1). 保証期間とアフタ - サ - ビス

保証期間

据付後、1年間。明らかに初期不良と見なされ、部品交換が難しいと判断した場合、現地工事を行います。パソコン部品やSW等、消耗品については、部品のみ供給となります。

尚、メンテナンス契約など、使用状況に合わせた保守に付いて、ご相談致します。

過失や故意による破損修理に関しては、保証期間内でも修理費を頂く事があります。

(2). B S 2 1で使用している機器の取扱説明書が添付されています。

液晶プロジェクター TOSHIBA 製 画面微調整方法について	東芝液晶データプロジェクター TLP560
液晶モニタ - MITSUBISI 製 画面微調整方法について	Diamondcrysta R D T 1 9 3 E
液晶モニタ - MITSUBISI 製 画面微調整方法について	Diamondcrysta R D T 1 5 8 V
液晶モニタ - MITSUBISI 製 画面微調整方法について	Diamondcrysta R D T 1 5 8 S
ボディソニックチェア	
トランシーバー、その他	

初期不良について

納入後1年間は、初期不良として対応致します。(但し、機械付属状態で、使用された場合のみです。)